

一般演題プログラム

1. 周術期

第2会場 9:40~10:40

座長 小出 哲朗（桑名市総合医療センター 薬剤部）
中山 潤美（JA 愛知厚生連海南病院 薬剤部）

001-1 術前中止薬に関する入院情報共有シート導入による院外薬局との連携状況について

○名執 翔¹⁾²⁾、相宮 幸典¹⁾²⁾、長谷川 章¹⁾²⁾、上田 光明¹⁾²⁾
角 里恵子²⁾、戸邊 隆夫¹⁾²⁾、山田 成樹¹⁾²⁾、水野 智博¹⁾²⁾

1) 藤田医科大学 医学部、2) 藤田医科大学病院 薬剤部

001-2 抗血栓薬術後再開の適正化に向けた多職種協働体制の構築

○川瀬 由莉、川瀬 洋次、本田 壯一郎、桜田 宏明
一宮市立市民病院

001-3 薬剤師主導の術前薬剤確認と手術直前中止率の関連

○長谷川 章¹⁾、相宮 幸典¹⁾、加藤 滉基¹⁾²⁾、江口 千晴²⁾、菅野 史織²⁾
名執 翔¹⁾、角 里恵子²⁾、加藤 さや香²⁾、水野 智博¹⁾²⁾、山田 成樹¹⁾²⁾

1) 藤田医科大学 医学部、2) 藤田医科大学病院 薬剤部

001-4 術後患者に対するオーダーメイド鎮痛を目指すための適正な疼痛評価方法の検討

○佐野 元基、上吹越 夕輝、坂野 昌志
名古屋セントラル病院 薬剤科

001-5 入院案内センターにおける術前休止薬の確認体制の構築

○加藤 善章、小瀬 佳奈子、荒木 理沙、松岡 紋華、池末 裕明
名古屋大学医学部附属病院 薬剤部

001-6 周術期薬剤管理における術前休薬不備の現状分析

○太田 亘軌、岩崎 明子、水谷 公泰、後藤 健志
社会医療法人 杏嶺会 一宮西病院 薬剤科

座長 岡本 千晴 (社会医療法人名古屋記念財団 名古屋記念病院 薬剤部)
太田 達也 (社会医療法人宏潤会 大同病院 薬剤部)

002-1 スティグマが糖尿病のある方の服薬アドヒアランスに与える影響に関する研究

○西田 承平¹⁾、浅井 奈央¹⁾、山田 翔也¹⁾、加藤 丈博²⁾、酒井 麻有²⁾
古田 均³⁾、堀川 幸男²⁾⁴⁾⁵⁾、小林 亮¹⁾⁶⁾、矢部 大介⁷⁾、鈴木 昭夫¹⁾⁶⁾

1) 岐阜大学医学部附属病院 薬剤部、2) 岐阜大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌代謝内科学、3) 岐阜大学医学部附属病院 看護部、4) 中部国際医療センターゲノム医療研究センター、5) 中部国際医療センター 健康管理センター、6) 岐阜薬科大学 先端医療薬学研究室、7) 京都大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学

002-2 入院時におけるインスリン自己注射導入患者に対する手技指導への薬剤師参画について

○水野 彩香¹⁾、熊澤 里美²⁾、加藤 朋果³⁾、中島 瑞紀¹⁾

1) 総合病院南生協病院 薬剤科、2) 藤田医科大学病院 薬剤部
3) 総合病院南生協病院 看護部

002-3 DPP-4阻害薬が日内血糖変動に及ぼす影響の検討

○烏居 綾¹⁾²⁾³⁾、塩見 和美⁴⁾、村瀬 正敏⁴⁾、伊藤 純子⁴⁾
日比 陽子²⁾³⁾、吉川 昌江¹⁾

1) 金城学院大学 薬学部、2) 名古屋市立大学大学院 医学研究科 臨床薬理学分野
3) 名古屋市立大学病院 薬剤部、4) イトウ内科クリニック

002-4 薬剤師の慢性腎臓病療養・就労両立支援実施状況

○水野 智博¹⁾、近藤 悠希²⁾、鈴木 すみれ³⁾、山田 成樹¹⁾
竹内 裕紀⁴⁾、中川 直樹⁵⁾

1) 藤田医科大学 医学部 薬物治療情報学、2) 熊本大学大学院 生命科学研究部
3) 株式会社メディカルシステムネットワーク、4) 東京医科大学病院 薬剤部
5) 旭川医科大学 医学部 循環器・腎臓内科学分野

002-5 皮膚水分量および蒸散量が透析掻痒症に与える影響

○溝口 彩水¹⁾、水野 智博²⁾、張 苓³⁾、田中 友規⁴⁾、酒井 博崇³⁾
伊藤 辰将⁴⁾、戸邊 隆夫²⁾、小出 滋久⁴⁾、長谷川 みどり³⁾⁴⁾
山田 成樹²⁾、坪井 直毅¹⁾⁴⁾

1) 藤田医科大学病院 臨床工学部、2) 藤田医科大学 医学部 薬物治療情報学
3) 藤田医科大学 保健学研究科、4) 藤田医科大学 医学部 腎臓内科学

002-6 CKD教育入院への薬剤師の関わりと有用性評価

○前田 恭佑、古川 玲奈、板橋 純奈、澤田 綾子、宮本 義浩
中島 純子、平出 耕石
中部国際医療センター 薬剤部

3. 感染制御 1

第3会場 14:20~15:20

座長 木村 匡男 (鈴鹿回生病院 診療関連部 兼 事務管理部)
小林 義和 (公立西知多総合病院 薬剤科)

003-1 トロンボモデュリン α のLPS認識カスケードに対する作用点の段階的解析

○里中 愛華¹⁾、山口 高雅²⁾、榎屋 友幸¹⁾²⁾
1) 鈴鹿医療科学大学 薬学部 薬学科、2) 鈴鹿医療科学大学 大学院 薬学研究科

003-2 抗MRSA薬投与を要する菌種における血液培養陽転化時間に基づく72時間再評価の有用性

○木部 円香¹⁾、杉山 恭平¹⁾、須山 由佳子²⁾、櫻井 和子²⁾
古谷 賢人³⁾⁴⁾、内野 智信¹⁾
1) 静岡県立大学 薬学部 臨床薬効解析学分野、2) 静岡県立総合病院 薬剤部
3) 名古屋市立大学大学院医学研究科 感染症学分野
4) 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 感染症内科

003-3 セフェピム脳症リスク低減に向けたeGFRcysに基づく腎機能評価とTDMの統合的アプローチ

○福本 奈々歩¹⁾、杉山 恭平¹⁾²⁾、木部 円香¹⁾、木村 朋起²⁾
須山 由佳子³⁾、櫻井 和子³⁾、伊藤 健太⁴⁾、内野 智信¹⁾²⁾
1) 静岡県立大学 薬学部 臨床薬効解析学分野
2) 静岡県立大学 薬学研究院 臨床薬効解析学講座
3) 静岡県立総合病院 薬剤部、4) 静岡県立総合病院 臨床検査科

003-4 アシクロビルおよびバラシクロビルによる副作用発現に関与するリスク因子の検討

○高林 花衣、矢部 勝茂、柏原 道志、生川 誉紹
聖隷浜松病院 薬剤部

003-5 肺炎患者に対する排泄経路の異なる抗菌薬によるクロストリジオイデス・ディフィシル感染症の発現頻度の比較

○村瀬 早槻、渡部 紘三、加藤 純、長谷川 裕基、林 豊
焼津市立総合病院

003-6 注射用抗菌薬AUD/DOTの施設内observed-to-expected評価による投与量不足傾向の把握:単施設後ろ向き観察研究

○工藤 正治¹⁾²⁾³⁾、若杉 健弘⁴⁾、堀内 実⁵⁾、福田 範子¹⁾⁶⁾、森田 康之⁷⁾
田島 英子⁶⁾、橋本 功²⁾、日比 陽子³⁾、長谷川 千尋¹⁾⁸⁾

1) 名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院 感染制御室、2) 名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院 薬剤部、3) 名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床薬理学分野、4) 名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院 消化器・一般外科、5) 名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院 呼吸器・アレルギー内科、6) 名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院 看護部、7) 名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院 中央検査部、8) 名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院 感染症・総合内科

4. 感染制御 2

第 3 会場 15:25~16:25

座長 中根 茂喜(四日市羽津医療センター 薬剤部)
松岡 知子(大垣市民病院 薬剤部)

004-1 PAT ver.4.0への更新によるバンコマイシン投与2日目の1点採血AUC値の精度の検証—2点採血AUC値との比較—

○山田 悠人¹⁾、丹羽 隆¹⁾、鷺見 和之¹⁾、安藤 詩乃¹⁾、坂井田 昂士¹⁾
竹中 莉捺¹⁾、西村 明莉¹⁾、山口 瑞貴¹⁾、藤林 彩里¹⁾、原 巨輝¹⁾
大坪 愛実¹⁾、宮下 稜平¹⁾、鈴木 昭夫¹⁾²⁾

1) 岐阜大学医学部附属病院 薬剤部、2) 岐阜薬科大学先端医療薬学研究室

004-2 65歳未満の成人市中肺炎に対する地域別の抗菌薬選択と治療期間の実態調査:大規模保険請求データを用いた検討

○酒井 幹康¹⁾²⁾、酒井 隆全²⁾、間瀬 悟¹⁾、大津 史子²⁾

1) JA 愛知厚生連豊田厚生病院 薬剤部、2) 名城大学 薬学部 医薬品情報学研究室

004-3 当院における抗菌薬適正使用支援チーム(AST)の活動報告とDASCを用いた多角的な評価の検討

○市川 綾華、黒宮 浩嗣、山岸 佳那、長谷川 裕矢、松本 利恵
社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 薬剤部

004-4 エシタロプラム併用高齢患者に出現したラスクフロキサシン誘発高度QT延長の1例

○伊藤 聖¹⁾、児玉 楓加¹⁾、加藤 遥菜¹⁾、大橋 理恵¹⁾、矢田 里奈¹⁾
脇田 大暉¹⁾、西川 嘉広¹⁾、川崎 好人¹⁾、小出 哲朗¹⁾、今西 義紀¹⁾
前川 瑛亮²⁾、伊藤 久美子¹⁾

1) 桑名市総合医療センター薬剤部、2) 桑名市総合医療センター循環器内科

004-5 抗菌薬適正使用支援チーム(AST)によるprospective audit and feedback (PAF) の評価と課題

- 小瀬 佳奈子¹⁾、加藤 善章¹⁾、高野 雅己¹⁾、松崎 哲郎¹⁾、西村 映里¹⁾
首藤 あみ¹⁾、生天目 勇人¹⁾、山本 雅人¹⁾、神田 宏平²⁾、田口 潤²⁾
奥村 俊彦²⁾、岡 圭輔²⁾、森岡 悠²⁾、八木 哲也²⁾、池末 裕明¹⁾
1) 名古屋大学医学部附属病院 薬剤部
2) 名古屋大学医学部附属病院 中央感染制御部

004-6 アミノ酸・水溶性ビタミン加総合電解質液の関連が示唆される末梢静脈カテーテル関連血流感染について

- 梅村 実希¹⁾²⁾、藤崎 浩太郎²⁾、北川 雄一²⁾³⁾、滝 久司¹⁾
1) 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 薬剤部
2) 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター ICT (Infection Control Team)
3) 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 消化器外科

5. 薬物動態 / 妊婦・授乳婦 / HIV

第3会場 16:30~17:30

座長 鈴木 大介 (JA 愛知厚生連海南病院 薬剤部)
加藤 秀雄 (三重大学医学部附属病院 薬剤部)

005-1 効果コンパートメントモデルを用いた抗EGFR抗体パニツムマブおよびセツキシマブの鎮痛効果のPK/PDシミュレーションの検討

- 湯浅 周¹⁾、壁谷 めぐみ¹⁾²⁾、岡本 千晴¹⁾、林 良亮¹⁾²⁾、明野 愛¹⁾²⁾
日比 聡¹⁾、城川 優子³⁾、古田 竜一⁴⁾、長尾 清治⁵⁾、伊奈 研二⁶⁾
1) 名古屋記念病院・薬剤部、2) 名古屋記念病院・緩和ケアチーム
3) 名古屋記念病院・看護部、4) 名古屋記念病院・化学療法内科
5) 名古屋記念病院・検診科、6) 新生会第一病院

005-2 間質性肺疾患合併グルココルチコイド抵抗性皮膚筋炎に対しミコフェノール酸のAUCを評価した1例

- 西村 緋莉¹⁾、加藤 千佳¹⁾、朝居 祐貴¹⁾、世古口 典子¹⁾、向原 里佳¹⁾
加藤 秀雄¹⁾、伊藤 有平²⁾
1) 三重大学医学部附属病院 薬剤部
2) 三重大学医学部附属病院 リウマチ・膠原病センター

005-3 腎移植後に赤血球系指数変動およびレテルモビル併用にてタクロリムスの血中濃度が大きく変動したCYP3A5 rapid metabolizerの1例

- 山本 彩乃¹⁾²⁾、朝居 祐貴¹⁾、世古口 典子¹⁾、加藤 秀雄¹⁾
向原 里佳¹⁾、加藤 桃子²⁾、西川 晃平²⁾、岩本 卓也¹⁾
1) 三重大学医学部附属病院 薬剤部、2) 三重大学医学部附属病院 腎泌尿器外科

005-4 産褥期貧血患者に対するカルボキシマルトース第二鉄単回投与の有効性と安全性の検討

○大洞 舞奈、小栗 良介、牧田 亮、井上 壽江、平下 智之
岐阜県総合医療センター 薬剤部

005-5 精神疾患を有する妊婦における育児方法の実態と関連因子の検討

○浅岡 千晶¹⁾、佐藤 美月¹⁾、榎原 秀之¹⁾、山川 麻菜³⁾、津田 弘之²⁾
渡辺 法男³⁾、成瀬 徳彦¹⁾、
1) 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 薬剤部、2) 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 産婦人科、3) 愛知学院大学 薬学部 臨床薬学講座

005-6 スルファジアジン結晶による腎障害によりアジスロマイシン+アトバコンへ変更することで治療成功を得たトキソプラズマ脳炎の一例

○柴田 祐一¹⁾²⁾、宇野 英理子¹⁾、浅井 信博²⁾³⁾、小野田 翔⁴⁾
熱田 直樹⁴⁾、三嶋 廣繁²⁾³⁾、野呂瀬 一美⁵⁾、大西 正文¹⁾
1) 愛知医科大学病院 薬剤部、2) 愛知医科大学病院 感染制御部、3) 愛知医科大学病院 感染症科、4) 愛知医科大学病院 神経内科、5) 信州大学医学部

6. 地域連携 1

第 4 会場 9:40~10:40

座長 橋本 直弥 (愛知県がんセンター 薬剤部)
勝 弘毅 (名古屋医療センター 薬剤部)

006-1 院外薬局問い合わせ簡素化プロトコルの適正運用に向けた改訂とその評価

○竹本 将士¹⁾²⁾、大久保 奈美¹⁾、橋本 功¹⁾、日比 陽子²⁾
1) 名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院 薬剤部
2) 名古屋市立大学 大学院医学研究科 臨床薬剤学

006-2 心不全専用トレーニングレポートを用いた薬薬連携推進の取り組み

○板橋 昇吾、後藤 梓沙、犬飼 真裕、山中 規明、桜田 宏明
一宮市立市民病院 薬剤局

006-3 フォーミュラリ導入による医薬品適正使用の取り組み

○大下 博之¹⁾、加藤 さや香²⁾、山田 成樹²⁾
1) 医療法人清水会 相生山病院 薬剤部、2) 藤田医科大学病院 薬剤部

006-4 名古屋記念病院における心不全患者を対象とした病薬連携の有用性の検討

○平野 園恵、伊藤 紳人、湯浅 周、岡本 千晴、壁谷 めぐみ
名古屋記念病院 薬剤部

006-5 簡素化プロトコル導入、薬剤師の処方確認による疑義照会減少への寄与の評価

- 岩見 浩太郎¹⁾、高橋 璃紗¹⁾、金井 聖香¹⁾、久我 結香¹⁾
宇賀治 美花¹⁾、井上 直子¹⁾、浅川 かおり¹⁾、重黒木 典子¹⁾
梅村 由香利¹⁾、石川 亜希子¹⁾、柴田 理恵¹⁾、有木 寛子²⁾
1) 医療法人鉄友会 宇野病院、2) 社会医療法人財団親和会 八千代病院

006-6 入退院支援室薬剤師による薬剤管理サマリー作成業務における介入内容の解析

- 山口 桃子、石原 歩実、佐藤 寛子、水野 由紀子、伊藤 有美
柴田 大地、滝本 典夫
医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 薬剤部

7. 地域連携 2/ 災害・救急・集中治療

第 4 会場 10:50～11:50

座長 川原 誠之（藤田医科大学病院）

杉野 善彦（一宮市立市民病院 薬剤局）

007-1 薬剤管理サマリー

～退院後も地域での継続的かつ安全な薬物治療を支援するために～

- 高橋 璃紗¹⁾、岩見 浩太郎¹⁾、金井 聖香¹⁾、久我 結香¹⁾
宇賀治 美花¹⁾、井上 直子¹⁾、浅川 かおり¹⁾、重黒木 典子¹⁾
梅村 由香利¹⁾、石川 亜希子¹⁾、柴田 理恵¹⁾、有木 寛子²⁾
1) 医療法人 鉄友会 宇野病院、2) 社会医療法人 財団新和会 八千代病院

007-2 表題:院外処方箋における問い合わせ簡素化プロトコル運用状況の調査

- 平野 恵伍、寺島 純一、酒井 千尋、山田 智佳子、伊藤 聡一郎
河村 隆登、小崎 耕白
公立陶生病院 薬剤部

007-3 アンデキサネットアルファ投与後エドキサパン血中濃度が高値を示した一例

- 大川 貴也¹⁾²⁾、水野 智博¹⁾²⁾、辻 雄大¹⁾、瀧下 裕²⁾、高下 純平¹⁾
橋本 哲也¹⁾、田中 弘二¹⁾、松本 省二¹⁾、藤原 英治¹⁾、松村 和泰¹⁾
伊藤 弘康¹⁾、山田 成樹¹⁾²⁾、武藤 淳¹⁾、廣瀬 雄一¹⁾、高橋 和男¹⁾
1) 藤田医科大学 医学部、2) 藤田医科大学病院 薬剤部

007-4 災害対応に関する知識定着を目的とした反復問題学習の取り組みとその有用性

- 北村 早映、水谷 麻希子、中村 施央里、洲上 翔太、小田 幸弘
三屋 良太、鶴飼 一步、福岡 絵里、榊原 伸、高木 裕介
小林 義政、加藤 康子、田宮 真一、木全 司
日本赤十字社 愛知医療センター 名古屋第二病院 薬剤部

007-5 第二次救急医療機関における災害時アクションカードの有効性の検討

○近藤 正規¹⁾、野々垣 知行²⁾、中村 勝³⁾、大西 正文²⁾

- 1) 愛知医科大学メディカルセンター 薬剤室、2) 愛知医科大学病院 薬剤部
- 3) 愛知医科大学メディカルセンター 医療技術部

007-6 テオフィリン血中濃度モニタリングが有用であったカフェイン中毒の1例

○堀井 一輝、杉本 智恵子、芹澤 健一

順天堂大学医学部附属静岡病院

8. 病棟業務 1

第 4 会場 13:10~14:10

座長 平出 耕石 (中部国際医療センター 薬剤部)

羽田 勝彦 (JA 愛知厚生連 安城更生病院 薬剤部)

008-1 脳血管疾患患者の慢性便秘症に対する酸化マグネシウム及びパンテチン併用効果の検討

○河野 太治¹⁾²⁾、上島 将史¹⁾、横山 裕紀¹⁾、櫻井 まりこ¹⁾

伊藤 功治¹⁾、千崎 康司¹⁾

- 1) 総合大雄会病院 薬剤部、2) 京都薬科大学履修証明プログラム

008-2 薬剤師の薬歴確認により骨粗鬆症治療の適正化を図った3例と薬剤師介入の有用性

○谷村 昂平¹⁾、濱口 真徳¹⁾、加藤 三紀也¹⁾、森川 丞二²⁾、三宅 知宏¹⁾

- 1) 伊勢赤十字病院 薬剤部、2) 伊勢赤十字病院 整形外科

008-3 処方提案を起点とした薬剤総合評価調整加算の実施体制構築と評価

○立花 京香、岩津 慎次郎、西村 美馨子、中山 貴裕、飯田 航也

増田 充央、後藤 健志

社会医療法人杏嶺会一宮西病院

008-4 レパーサ導入前からの病棟薬剤師介入による患者支援の実態

○木島 愛海、松岡 貴花、清澤 しほ、服部 早輝、吉田 健人

中宮 梨花、稲垣 正巳

公益社団法人 日本海員掖済会 名古屋掖済会病院

008-5 骨折リエゾンサービスにおける二次骨折予防に向けた薬剤師の関わり

○梅田 愛梨¹⁾、野田 雅人¹⁾²⁾、土屋 翔子¹⁾、柴田 愛実¹⁾、近藤 勝弘¹⁾²⁾

- 1) 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 薬剤部

- 2) 名古屋市立大学 大学院 医学系研究科 臨床薬理学分野

008-6 多剤併用入院患者に対する薬剤総合評価の継続的推進と介入精度向上への課題

○下山 紗佳¹⁾、辻村 美保¹⁾、萩原 佑哉¹⁾、杉本 恵里奈¹⁾

有田 祐子¹⁾、中村 靖子¹⁾、山崎 直子¹⁾、渡邊 学²⁾

1) 社会医療法人駿甲会コミュニティーホスピタル甲賀病院 薬剤科

2) 社会医療法人駿甲会コミュニティーホスピタル甲賀病院 医療技術部

9. 病棟業務 2

第 4 会場 14:20～15:20

座長 平下 智之（岐阜県総合医療センター 薬剤部）

千崎 康司（総合大雄会病院 薬剤部）

009-1 日本版抗コリン薬リスクスケールと当院の転倒転落件数の相関関係について

○則久 幸司¹⁾、大村 久美子²⁾

1) 浜北さくら台病院 薬剤科、2) 浜北さくら台病院 精神科

009-2 持参薬鑑別業務のタスクシェアによる病棟薬剤業務への効果

○岡本 千晴、大村 妙子、長岡 雅敏、湯浅 周、壁谷 めぐみ

名古屋記念病院 薬剤部

009-3 薬剤師を主体とした多職種連携での病院経営への貢献 ～持参薬情報の多職種共有は収益増加につながるか～

○坂野 昌志¹⁾、菅野 雄太¹⁾、佐野 元基¹⁾、間瀬 広樹²⁾

1) JR 東海 名古屋セントラル病院 薬剤科、2) NHO 長良医療センター 薬剤部

009-4 急性期病棟での臨床支援業務薬剤師の処方提案とその承認率の検討

○寺尾 勇紀、後藤 健志

一宮西病院 薬剤科

009-5 当院血液・細胞療法科病棟における二重特異性抗体製剤の投与管理体制の有用性

○榎尾 海斗¹⁾、熊澤 里美¹⁾、野田 早智恵²⁾、関谷 佳代²⁾

入山 智沙子³⁾、富田 章裕³⁾、山田 成樹¹⁾

1) 藤田医科大学病院 薬剤部、2) 藤田医科大学病院 看護部

3) 藤田医科大学病院 血液・細胞療法科

009-6 PILL-5を用いた抗結核薬による内服薬嚥下障害の現状把握と服薬支援介入効果の検討

○中村 あゆみ¹⁾²⁾、山内 美和³⁾、井上 佑美⁴⁾、平野 淳⁴⁾、林 悠太¹⁾⁵⁾
林 誠⁴⁾、中川 拓¹⁾⁵⁾

1) 国立病院機構 東名古屋病院 臨床研究部、2) 国立病院機構 長良医療センター 薬剤部、3) 国立病院機構 東名古屋病院 看護部、4) 国立病院機構 東名古屋病院 薬剤部、5) 国立病院機構 東名古屋病院 呼吸器内科

10. 病棟業務 3

第 4 会場 15:25~16:25

座長 松本 利恵 (社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 薬剤部)
出口 裕子 (小牧市民病院 薬局)

010-1 抗がん薬混合調製ロボットの稼働効率向上を目的とした剤形変更の評価と今後の展望

○南島 拓矢、宮崎 雅之、川原田 祐貴、片岡 智美、阪井 祐介
溝口 博之、池末 裕明
名古屋大学医学部附属病院 薬剤部

010-2 調剤補助員による病棟内服薬定期セット業務のタスクシェアが病棟薬剤業務に与える影響

○小林 義政、淵上 翔太、笠井 翼、吉田 弘樹、今井 視保子
今高 多佳子、木全 司
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 薬剤部

010-3 介護老人保健施設における薬剤師の関与

○奥主 仁
JCHO 三島総合病院 薬剤部

010-4 吸入薬処方の一貫化による業務効率化

○日下部 千尋、細野 真吾
医療法人徳洲会 大垣徳洲会病院 薬剤部

010-5 冠動脈疾患の二次予防におけるLDL-C管理と薬剤師の介入に関する実態調査

○加藤 恭平、鈴木 七瀬、杉浦 快、實安 健市、酒井 幹康
中村 和行、間瀬 悟
JA 愛知厚生連豊田厚生病院 薬剤部

010-6 生成AIを用いた薬剤管理サマリー作成の効率化に関する検討

○矢野 麻希、渡辺 俊輔、竹下 秀司
共立蒲原総合病院 薬局

11. 調剤

第4会場 16:30~17:20

座長 熊倉 康郎 (名古屋大学医学部附属病院 薬剤部)

朝岡 みなみ (名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター 薬剤部)

O11-1 簡易懸濁法の部分的推進が廃棄薬剤費に及ぼす影響の検討

○高桑 実希、山本 孝枝、森 吉寛、山崎 孝佳、葉山 菜月
豊川市民病院 薬局

O11-2 散薬調剤ロボットの使用状況とアンケートによる有用性評価

○森 康徳、川瀬 洋次、本田 壯一郎、桜田 宏明
一宮市立市民病院 薬剤局

O11-3 全自動PTPシート払出装置の搭載薬品見直しによる調剤業務の効率化への取り組み

○今井 敬一郎、今井 邦行、城山 晴佳、種村 繁人、前田 健晴
今西 忠宏
江南厚生病院 薬剤部

O11-4 プロトコールに基づく薬物治療管理 (PBPM)の導入と成果

○加藤 万里奈¹⁾、長田 芳幸²⁾、山田 義典²⁾、中島 瑞紀¹⁾
1) 総合病院 南生協病院 薬剤科、2) 総合病院 南生協病院 医局

O11-5 外来注射箋調剤での「先出運用」の導入による患者待ち時間の短縮効果

○神原 裕梨佳¹⁾、田中 絢子¹⁾²⁾、川原 誠之¹⁾、山田 成樹¹⁾²⁾
1) 藤田医科大学病院 薬剤部、2) 藤田医科大学 医学部 薬物治療情報学

12. その他 3/ 精神

第5会場 16:30~17:30

座長 宇野 準二 (第一なるみ病院 薬局)

山崎 孝佳 (豊川市民病院)

O12-1 抗コリン曝露、PIMs、およびポリファーマシーが臨床アウトカムに与える影響の比較:全国規模レセプトデータベース研究

○植松 卓也
順天堂大学 医学部 附属 静岡病院

O12-2 看護師と連携して行ったLAI研修会の効果と当院の現状

○村田 峻佑¹⁾、村山 千春²⁾
1) 特定医療法人楠会 楠メンタルホスピタル 薬局
2) 特定医療法人楠会 楠メンタルホスピタル 看護部

012-3 精神科単科病院における薬剤師外来業務体制の構築に向けた多職種ニーズ調査

○榎原 崇、水野 博之、小林 史弥、池間 有紀子
社会医療法人聖泉会 聖十字病院

012-4 有害事象自発報告データベース(JADER)を用いた抗てんかん薬による認知機能障害・記憶障害に関する調査研究

○逸見 万里¹⁾、中井 剛¹⁾、古関 竹直²⁾、前田 利樹³⁾、水谷 泰彰³⁾
渡辺 宏久³⁾、山田 成樹¹⁾

- 1) 藤田医科大学 医学部 薬物治療情報学
- 2) 藤田医科大学 医療科学部 高度医療人材育成分野
- 3) 藤田医科大学 脳神経内科学

012-5 炭酸リチウムを内服中の外来患者における血清リチウム濃度測定および副作用モニタリングの実施状況

○辻本 明日香¹⁾、加藤 秀雄¹⁾、山田 真帆¹⁾、世古口 典子¹⁾
向原 里佳¹⁾、岡田 元宏²⁾、岩本 卓也¹⁾

- 1) 三重大学医学部附属病院 薬剤部、2) 三重大学医学部附属病院 精神科神経科

012-6 クロザピン導入初期の血中濃度測定により用量調節を行った一例

○岩田 美紘¹⁾²⁾、熊澤 里美¹⁾²⁾、波多野 正和²⁾、大河内 智³⁾
山田 成樹¹⁾²⁾

- 1) 藤田医科大学病院 薬剤部、2) 藤田医科大学 医学部 薬物治療情報学
- 3) 藤田医科大学 医学部 精神神経科学

13. その他 1

第 6 会場 9:40~10:30

座長 三村 佳久 (名古屋市立大学病院 薬剤部)

竹内 正幸 (愛知医科大学病院 薬剤部)

013-1 タスクシフトによる外来指導が骨形成促進薬の継続率と医師の診察時間に与える影響

○蓮井 亮¹⁾、水野 智博²⁾、中尾 慎太郎¹⁾、犬飼 光泉¹⁾
松本 伊麻里¹⁾、山田 成樹²⁾、松本 哲哉¹⁾

- 1) 旭労災病院 薬剤部、2) 藤田医科大学 薬物治療情報学

013-2 術前休薬遵守における薬剤師の役割

○山本 恭平、谷 江梨奈、櫻井 英俊、万塩 裕之、澤田 和久
羽田 勝彦

JA 愛知厚生連安城更生病院薬剤部

013-3 抗がん薬調製ロボット導入によるコスト構造の変化 ―現状と課題の検討―

○守屋 昭宏、浅野 裕紀、木村 美智男、宇佐美 英績
大垣市民病院 薬剤部

013-4 薬剤部メンタリング制度による離職率への影響とアンケート調査による制度評価

○吉田 弘樹、今井 視保子、今高 多佳子、笠井 翼、木全 司
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院薬剤部

013-5 急性期大学病院におけるTPN全件調製体制への移行に伴う業務負荷とコストに関する調査

○伊藤 丈真、野々垣 知行、宇野 英理子、鈴木 健、大西 正文
愛知医科大学病院 薬剤部

14. その他 2/ 輸液栄養療法 / 医療 DX

第 6 会場 10:50~11:50

座長 新井 孝文（公益社団法人日本海員救済会 名古屋救済会病院 薬剤部）
岩田 聡（社会医療法人宏潤会 大同病院 薬剤部）

014-1 病院薬剤師出向を受けた薬剤業務の改善

○岡部 弘子¹⁾、藤井 菜央¹⁾、小池 昌代¹⁾、阪田 明子¹⁾、白木 由佳¹⁾
戸邊 隆夫²⁾、牧原 俊康²⁾、加藤 さや香²⁾、
1) 善常会リハビリテーション病院 診療部 薬剤科、2) 藤田医科大学病院 薬剤部

014-2 多職種で連携して退院へ繋いだ偽性Gitelman症候群の症例

○元田 美佳¹⁾、井上 昇¹⁾、洞口 拓也¹⁾、嶋 俊弥¹⁾、上田 秀親¹⁾
井之口 智子²⁾、大洞 亜規子²⁾、柴田 敏朗³⁾、若田 達朗¹⁾
1) 高山赤十字病院 薬剤部、2) 高山赤十字病院 看護部、3) 高山赤十字病院 内科

014-3 がまごおりデジタル健康プラットフォーム「がまっと!」における調剤薬局の利用実態と今後の課題

○渡邊 徹¹⁾、清水 萌¹⁾、飯田 征昌²⁾、清水 一²⁾、木村 和哲³⁾
城 卓志⁴⁾
1) 蒲郡市民病院 薬局、2) 蒲郡市民病院 デジタル医療推進室
3) 名古屋市立大学、4) 蒲郡市民病院

014-4 生成AIを用いたポリファーマシー対策支援:プロンプトの最適化と薬剤師による専門的介入の検討

○西中 寛斗、安田 佳奈、鍵谷 徹、宮本 義浩、中島 純子、平出 耕石
中部国際医療センター 薬剤部

O14-5 当院薬剤科におけるデータウェアハウス (DWH)の活用実態調査と業務効率化に向けた課題

○矢野 佳孝¹⁾²⁾、望月 英明¹⁾

1) 地方独立行政法人静岡市立静岡病院、2) 同 感染管理室

**O14-6 薬剤搬送ロボットの医療現場での実装における課題
—導入準備から本運用への移行までの経験—**

○野崎 達也¹⁾、横田 学¹⁾、木村 文²⁾

1) 知多半島総合医療センター 薬剤局 薬剤部

2) 知多半島総合医療機構 法人本部経営企画課

15. がん 1

第 6 会場 13:10~14:10

座長 江崎 秀樹 (刈谷豊田総合病院 薬剤部)

佐々木 俊則 (三河乳がんクリニック 薬剤部)

O15-1 安全ながん化学療法実施への薬剤師の関わり ~尿蛋白検査を通して~

○宮崎 純子、後藤 敏也、廣瀬 和昭、鈴木 直哉、太田 敦代

磐田市立総合病院 薬剤部

O15-2 エロビキシバット投与下で発生した高用量メトトレキサート排泄遅延の1例

○南雲 昭人、杉田 あすか、磯 知輝

順天堂大学 医学部 附属静岡病院

O15-3 VEGF阻害薬における尿蛋白検査の定性・定量乖離の実態

○定免 育弘

順天堂大学医学部附属静岡病院 薬剤科

O15-4 がん化学療法に伴うB型肝炎ウイルス再活性化対策に対する薬剤部の介入とその効果

○水田 志緒里¹⁾、横山 英典¹⁾、黒宮 浩嗣²⁾、白浜 太郎¹⁾

梅原 由佳理¹⁾、成瀬 友葵¹⁾、伊藤 斐奈¹⁾、松永 遥香¹⁾、堀 萌人¹⁾

石原 正志¹⁾、松本 利恵¹⁾、

1) 松波総合病院 薬剤部、2) 松波総合病院 データセンター

O15-5 造血幹細胞移植後に急性移植片対宿主病を発症した乳癌治療にてペムプロリズマブ投与歴のある急性骨髄性白血病患者の1症例

○西森 千紗¹⁾、山田 真帆¹⁾、水口 日南野¹⁾、世古口 典子¹⁾

加藤 秀雄¹⁾、向原 里佳¹⁾、伊野 和子²⁾、俵 功²⁾、岩本 卓也¹⁾

1) 三重大学医学部付属病院 薬剤部、2) 三重大学医学部付属病院 血液内科

O15-6 FGFR3遺伝子変異陽性切除不能腎盂癌に対するエルダフィチニブ導入時の副作用と薬剤師の介入

○川上 萌、壁谷 めぐみ、岡本 千晴、湯浅 周
社会医療法人 名古屋記念財団 名古屋記念病院 薬剤部

16. がん 2

第 6 会場 14:20~15:20

座長 宇佐美 英績 (大垣市民病院 薬剤部)
宮本 康敬 (浜松医療センター 薬剤科)

**O16-1 薬剤師外来における消化器がん患者支援の取り組みと成果
—高齢者・非高齢者における介入状況の違いに着目して—**

○杉山 弘樹、志田 優璃、中田 淳也、高田 真子、薩川 彩
稲木 聖矢、原田 晴司
静岡市立清水病院 薬剤部 薬剤科

O16-2 CCRT施行患者における血清Mg測定の実態と低K血症との関連性の評価

○伊集院 江里奈¹⁾²⁾、山崎 香織²⁾、一條 萌乃²⁾、金子 裕美²⁾
内田 雅士²⁾、岩本 卓也¹⁾、石井 伊都子²⁾
1) 三重大学医学部附属病院、2) 千葉大学医学部附属病院

O16-3 制吐剤変更に伴うレジメン修正がトラスツズマブデルクステカンによる悪心・嘔吐出現率に及ぼす影響

○横井 佑哉¹⁾、眞野 翔太¹⁾、大野 裕之¹⁾、後藤 愛実²⁾、井上 壽江¹⁾
林 高弘²⁾、平下 智之¹⁾
1) 岐阜県総合医療センター 薬剤部、2) 金城学院大学 薬学部

O16-4 ゲムシタピン・シスプラチン療法中のヒアルロン酸濃度とヘモグロビン値の関係について

○宮下 奈凡¹⁾、水野 智博¹⁾、金森 桂太郎²⁾、田中 友規¹⁾、
伊藤 辰将¹⁾、江口 博晶¹⁾、塩練 久史¹⁾、竹内 章人¹⁾、高橋 和男¹⁾
坪井 直毅¹⁾、高原 健¹⁾、山田 成樹¹⁾
1) 藤田医科大学 医学部、2) 名城大学 薬学部

O16-5 エンホルツマブベドチン+ペムプロリズマブ併用療法開始前にCD163高値を示した一例

○西澤 美涼¹⁾、水野 智博¹⁾、宮下 奈凡¹⁾、田中 友規²⁾、伊藤 辰将²⁾
猿田 真庸³⁾、高橋 和男⁴⁾、坪井 直毅²⁾、高原 健³⁾、山田 成樹¹⁾
1) 藤田医科大学医学部薬物治療情報学、2) 藤田医科大学医学部腎臓内科学
3) 藤田医科大学医学部泌尿器科学、4) 藤田医科大学医学部生体構造学

016-6 当院におけるゾルベツキシマブ誘発性低アルブミン血症の発現状況と臨床推移

- 早川 啓裕、本間 崇正、鳥居 昌太、江崎 秀樹、榊原 隆志
滝本 典夫
刈谷豊田総合病院

17. がん 3

第 6 会場 15:25～16:15

座長 石川 寛 (静岡県立静岡がんセンター 薬剤部)
浅野 寿規 (一宮市立市民病院 薬剤局)

017-1 非小細胞肺がん患者における悪液質の累積発現率とPFSへの影響：EPCRC・AWGC基準およびmGPSを用いた後方視的検討

- 安藤 詩乃¹⁾、藤井 宏典¹⁾、瀬瀬 菜月²⁾、可児 美紗都²⁾
廣瀬 智恵美¹⁾、山田 友奈美¹⁾、大畑 紘一¹⁾、飯原 大稔¹⁾
小林 亮¹⁾²⁾、鈴木 昭夫¹⁾²⁾
1) 岐阜大学医学部附属病院薬剤部、2) 岐阜薬科大学先端医療薬学研究室

017-2 薬剤師外来によるパニツムマブ関連皮膚障害マネジメントと治療強度に関する検討

- 江尻 まさゆき、安藤 究、近藤 優樹、土野 鮎美、前田 哲史
岩津 慎次郎、後藤 健志
一宮西病院 薬剤科

017-3 エンパグリフロジン投与による尿蛋白の低下がベバシズマブの投与継続に寄与した慢性腎臓病合併直腸がんの1例

- 松谷 紗里¹⁾、中谷 祐介¹⁾、朝居 祐貴¹⁾、岡本 明大¹⁾、向原 里佳¹⁾
加藤 秀雄¹⁾、岩本 卓也¹⁾、北嶋 貴仁²⁾、問山 裕二²⁾
1) 三重大学医学部附属病院 薬剤部、2) 三重大学医学部附属病院 消化管外科

017-4 FAERS及びJADERを用いた抗悪性腫瘍薬による認知機能障害の解析

- 佐々 美聖¹⁾、中井 剛¹⁾、古関 竹直¹⁾²⁾、東 篤宏³⁾⁴⁾、水谷 泰彰³⁾
渡辺 宏久³⁾、山田 成樹¹⁾
1) 藤田医科大学 医学部 薬物治療情報学
2) 藤田医科大学 医療科学部 高度医療人材育成分野
3) 藤田医科大学 医学部 脳神経内科学、4) 神戸大学医学部附属病院 脳神経内科学

017-5 がん骨転移患者に対するデノスマブ投与による低Ca血症発現予防の取り組み

- 松島 有里、江崎 秀樹、本間 崇正、榊原 隆志、鳥居 昌太
齊藤 旭美、武部 幸江、早川 啓裕、千葉 佐和子、滝本 典夫
刈谷豊田総合病院 薬剤部

座長 川原田 祐貴 (名古屋大学医学部附属病院 薬剤部)
荒川 正悟 (中部労災病院 薬剤部)

018-1 ベネトクラス+アザシチジン併用療法におけるベネトクラス投与期間の短縮による安全性へ及ぼす影響の調査

○今西 航、小川 晃宏
伊勢赤十字病院 薬剤部

018-2 外来化学療法患者に対する診察前薬剤師面談の実態調査

○前田 愛、宮崎 雅之、片岡 智美、川原田 祐貴、熊倉 康郎
溝口 博之、池末 裕明
名古屋大学医学部附属病院 薬剤部

**018-3 過活動性せん妄に対するクロルプロマジン単独とヒドロキシジン併用の検討
— Nu-DESC合計点および各項目の変化 —**

○山本 泰大¹⁾、水野 美由妃²⁾、渡邊 法男²⁾、出口 裕子¹⁾
1) 小牧市民病院 薬局、2) 愛知学院大学 薬学部

018-4 外来がん化学療法患者の栄養状態とがん悪液質発症の関連:CONUT変法を用いた検討

○三村 佳久¹⁾、木下 史緒理²⁾、佐世 奈央³⁾、中村 大学¹⁾²⁾、春田 真弓²⁾
山田 悠史³⁾、堀田 祐志¹⁾、小松 弘和²⁾、日比 陽子¹⁾
1) 名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床薬剤学
2) 名古屋市立大学病院 臨床腫瘍部、3) 名古屋市立大学病院 栄養管理科

座長 梅村 朋 (名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部)
松崎 哲郎 (名古屋大学医学部附属病院 薬剤部)

019-1 注射薬と内服薬の一元管理監査システム構築によるG-CSF製剤と抗がん剤、ESA製剤とHIF-PH阻害薬の併用検出及び業務効率化への寄与

○泉谷 奏汰¹⁾、田中 絢子¹⁾²⁾、川原 誠之¹⁾、山田 成樹¹⁾²⁾
1) 藤田医科大学病院 薬剤部、2) 藤田医科大学 医学部 薬物治療情報学

019-2 病棟での不適切な錠剤粉碎回避に向けた運用作成とその成果について

○横山 正人、梶山 学、大石 勝康
静岡済生会総合病院 薬剤部

019-3 計数調剤管理システム導入前後による調剤ブレインシデント発生件数の影響について

○増森 なつ紀、梅村 実希、上床 遥、滝 久司
国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

019-4 チェックシートと多施設連携型症例発表会を活用した薬学実務実習の学修支援効果

○近藤 健太¹⁾、堀部 緑¹⁾、近藤 智彦¹⁾、杉本 恵理¹⁾、山川 恵子¹⁾
佐々木 暢琢¹⁾、木村 匡男¹⁾²⁾
1) 鈴鹿回生病院 薬剤管理課、2) 同院 診療関連部

019-5 急性期大学病院における近隣病院との連携による補完的な実務実習の取り組み

○瀧下 裕¹⁾、戸邊 隆夫¹⁾²⁾、津川 透¹⁾、長谷川 章²⁾、山田 成樹¹⁾²⁾
1) 藤田医科大学病院 薬剤部、2) 藤田医科大学 医学部 薬物治療情報学

019-6 短期間病棟業務研修の質向上を目指した教育体系再構築と評価標準化の取り組み

○酒井 麻実、加藤 涼子、塩田 有史、金森 建太、近藤 雅
伊藤 和子、廣瀬 万里紗、沼崎 礼奈、安川 乃里子、近藤 あゆみ
佐久間 晶基、春日井 悠司、竹内 正幸、大西 正文
愛知医科大学病院 薬剤部

20. 医薬品管理

第7会場 16:30~17:20

座長 浅井 和浩 (羽島市民病院 薬剤部)
山中 規明 (一宮市立市民病院 薬剤局)

020-1 一包化錠剤仕分け装置「TABSORT+®」導入環境下における返品薬剤のパレート分析およびABC分析を用いた重点管理対象薬の検討

○佐村 陽子、伊藤 真也、山本 英治、浅井 和浩
羽島市民病院 薬剤部

020-2 自動注射薬払出機における薬品在庫自動集計機能の精度検証と有用性評価

○尾関 玲香¹⁾、大澤 友裕¹⁾、大野 佑城¹⁾、清水 里紗¹⁾、池上 遼¹⁾
田中 和秀¹⁾、梅田 道¹⁾、熊田 理恵¹⁾、安田 昌宏¹⁾²⁾、青山 智¹⁾
1) 岐阜市民病院 薬剤部、2) 岐阜薬科大学 健康医療薬学研究室

O20-3 サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物初回導入患者における副作用発現状況の検討

- 田川 佳於里¹⁾、梶間 勇樹¹⁾、高井 靖¹⁾、岩本 卓也²⁾
1) 三重ハートセンター 薬局、2) 三重大学医学部附属病院 薬剤部

O20-4 国内初の院内完結型セラノスティクス拠点における薬剤師の役割と体制整備

- 橋本 良介¹⁾、山口 博司²⁾、加藤 博史¹⁾、戸田 貴洋¹⁾、岩崎 仁志¹⁾
山田 健人¹⁾、羽田野 光汰¹⁾、山田 成樹¹⁾
1) 藤田医科大学病院薬剤部
2) 藤田医科大学病院放射線部セラノスティクスセンター

O20-5 院内完結型セラノスティクスにおける⁶⁸Ga-PSMA運用設計と品質管理体制の構築

- 山口 博司¹⁾、若原 正晴²⁾、戸田 貴洋³⁾、岩崎 仁志³⁾、山田 健人³⁾
羽田野 光汰³⁾
1) 藤田医科大学病院 放射線部 セラノスティクスセンター
2) 住重加速器サービス株式会社、3) 藤田医科大学病院 薬剤部

21. 化学 1

第 9 会場 9:40~10:40

座長 吉田 圭佑 (名城大学 薬学部 薬学科)

O21-1 ロジウム触媒を介した1,3-双極付加環化反応による8-アザビシクロ[3.2.1]オクタン骨格の構築

- 中西 亜由美、古橋 康平、榎窪 成祥、横島 聡
名古屋大学大学院 創薬科学研究科

O21-2 含窒素スピロ環を有する化合物の合成

- 平林 連花、北村 卓巳、森田 海斗、榎窪 成祥、横島 聡
名古屋大学大学院 創薬科学研究科

O21-3 Phlegmariurine-Aの合成研究

- 田淵 悠太、齋藤 一磨、榎窪 成祥、横島 聡
名古屋大学 創薬化学研究科

O21-4 Kopsiyunnanine Lの合成研究

- 中村 麻乃、清水 宏明、榎窪 成祥、横島 聡
名古屋大学大学院 創薬科学研究科

O21-5 ヒカゲノカズラ科植物由来内生糸状菌Nemania sp. LY336の化学成分研究

○酒向 快斗¹⁾、廣瀬 大²⁾、石内 勘一郎³⁾

1) 名古屋市立大学 薬学部、2) 日本大学 薬学部

3) 名古屋市立大学大学院 薬学研究科

O21-6 DFT 計算を用いたフタバガキ科植物由来 balanocarpol の配座共存現象の検証

○深谷 匡、長尾 萌美、有賀 友実、笠 香織、伊藤 哲朗

岐阜医療科学大学 薬学部 薬学科

22. 化学 2

第 9 会場 10:50~11:50

座長 中村 精一 (名古屋市立大学 薬学部)

O22-1 NaOCl·5H₂Oを用いる酸化的N-Nカップリングを鍵とするDixiamycin A、Bの全合成とC-N型Dixiamycin合成への展開

○安東 隼、吉田 圭佑、堀田 美歩、宇津木 麗香、阿知波 あかり
北垣 伸治

名城大学 薬学部 薬学科

O22-2 NaOCl·5H₂Oを用いるアクリドンとカルバゾールの分子内N-Nクロスカップリング反応の開発と蛍光特性の調査

○濱口 翔、吉田 圭佑、杉山 準規、靱山 菜都子、北垣 伸治

名城大学 薬学部 薬学科

O22-3 [2.2]パラシクロファンカルボン酸を配位子とするキラルロジウム (II)錯体の合成とシクロプロパン化反応への利用

○土山 誠、吉田 圭佑、野田 萌遙、北垣 伸治

名城大学 薬学部 薬学科

O22-4 アンモニウムブロミド触媒を用いた電子不足アルケンのブロモ環化反応

○伊藤 花恋¹⁾、廣川 遼²⁾、山下 賢二¹⁾²⁾、濱島 義隆¹⁾²⁾

1) 静岡県立大学 薬学部 薬学科、2) 静岡県立大学大学院

O22-5 ジカルボキシラート型相間移動触媒を用いたエナミド類の不斉フルオロエーテル環化反応の開発研究

○栗原 梨緒、兼房 千尋、江上 寛通、濱島 義隆

静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府

022-6 ビニリデンオルトキノンメチド中間体を介したブromo環化的アゼチン合成法の開発

○鈴木 碧斗¹⁾、廣川 遼¹⁾、竹内 颯²⁾、山下 賢二¹⁾²⁾、濱島 義隆¹⁾²⁾
1) 静岡県大院薬、2) 静岡県大薬

23. 化学 3

第 9 会場 13:10~14:10

座長 田代 竜 (鈴鹿医療科学大学 薬学部)

023-1 可視光レドックス触媒を用いるフタランの酸化/[4+2]付加環化連続反応の開発

○東山 慧月¹⁾、阿部 玲士¹⁾、大橋 栄作²⁾、中村 精一²⁾
1) 名市大薬、2) 名市大院薬

023-2 フタラン誘導体の酸化/付加環化連続反応によるゾアンテノールの合成研究

○渡邊 壮、大橋 栄作、中村 精一
名古屋市立大学大学院 薬学研究科

023-3 新規トランス縮合炭素環構築法によるエストロンの短工程合成

○安藤 茉里、大橋 栄作、安藤 龍志、川口 竜輝、中村 精一
名古屋市立大学大学院 薬学研究科

023-4 スピロリドDの合成研究 ~二重ヘミケタール形成/分子内オキサMichael反応によるBCD環部の立体選択的な構築~

○内田 真南斗、瀧川 皓太郎、戸井田 明憲、大橋 栄作、中村 精一
名市大院薬

020-5 (+)-Neostenineの全合成

○田村 昂大、熊崎 寛希、但野 龍、坂井 健男
名城大学 薬学部 薬学科

020-6 Deoxycalyciphylline Bの全合成に向けた環化前駆体の再検討

○杉浦 匠、但野 龍、坂井 健男
名城大学 薬学部 薬学科

座長 山崎 直人 (名古屋大学 大学院創薬科学研究科)

024-1 テトラシアノシクロペンタジエニド類の抗菌活性と構造活性相関研究

○森 夏佳、輪島 丈明、西村 瑶姫、田中 愛海、但野 龍、打矢 恵一
坂井 健男
名城大学 薬学部 薬学科

024-2 NS2-SPCS1複合体形成を阻害するテトラヒドロカルバゾール誘導体の構造活性相関研究

○岸川 聖¹⁾、藤本 准子²⁾、相崎 英樹³⁾、鈴木 哲朗⁴⁾、鳴海 哲夫¹⁾²⁾
1) 静岡大学大学院 光医工学研究科、2) 静岡大学 工学部
3) 国立健康危機管理研究機構、4) 浜松医科大学

024-3 膵臓がん治療薬を指向したNr4a1阻害活性を有する新規ジヒドロキナゾリノン誘導体の創製

○豊田 剛亮¹⁾、田口 佳紀²⁾、岸川 聖²⁾、高崎 一郎³⁾、鳴海 哲夫¹⁾²⁾
1) 静岡大学大学院 総合科学技術研究科、2) 静岡大学大学院 光医工研究科
3) 富山大学大学院 医薬理工学環

024-4 置換基を導入したアルケン型アセチルプロリンミミックにおけるアミド配座特性の評価

○花村 継¹⁾、飯尾 智裕²⁾、鳴海 哲夫¹⁾²⁾
1) 静岡大学大学院 総合科学技術研究科、2) 静岡大学大学院 光医工学研究科

024-5 環状ペプチドの配座制御を指向したクロロアルケン型オクトレオチドの創製

○片岡 伸太郎¹⁾、宮田 陽伊²⁾、鳴海 哲夫¹⁾²⁾
1) 静岡大学 大学院 総合科学技術研究科、2) 静岡大学 大学院 光医工学研究科

024-6 ペプチド立体構造の動的制御とタンパク質間相互作用阻害分子の効率的探索

○水谷 洋貴¹⁾、兒玉 篤治²⁾、山口 祐希³⁾、内山 進²⁾³⁾、石田 良典¹⁾
久松 洋介¹⁾、梅澤 直樹¹⁾
1) 名古屋市立大学大学院 薬学研究科
2) 自然科学研究機構 生命創成探究センター (ExCELLS)
3) 大阪大学大学院 工学研究科

座長 野下 俊朗 (岐阜医療科学大学 薬学部)

O25-1 アミノ酸由来アジドイナミドの合成と反応の開発

○友野 僚祐、多田 教浩、伊藤 彰近

岐阜薬科大学 薬学部 薬学科

O25-2 ジハロビニルベンゾヨードキソロンの合成と結晶構造の解明

○内藤 匠人、多田 教浩、伊藤 彰近

岐阜薬科大学 薬学部 薬学科

O25-3 ヨウ化ビスマス触媒下で三成分反応を利用した3-セラニルイミダゾピリジンの合成

○相葉 直輝、多田 有希、村田 裕基、松村 実生、安池 修之

愛知学院大薬

O25-4 銅触媒下で行うジアリールジセレニドとピリドンとのC-Hダブルセラニル化反応

○高須 健太郎、松野 風月、村田 裕基、松村 実生、安池 修之

愛知学院大学 薬学部 医療薬学科

O25-5 Pd-DHTP触媒を用いるトリプトホール誘導体からのフロインドリン類の合成○前島 桃香¹⁾、山口 深雪¹⁾、小西 英之¹⁾²⁾、眞鍋 敬¹⁾

1) 静岡県立大学 薬学部、2) 安田女子大学 薬学部

O25-6 Skeletal Rearrangement of Nitroarenes for the Synthesis of SF₅-Azepines and Benzimidazole Scaffolds○WU SHIWEI¹⁾、Bacho Muhamad Zulfaqar¹⁾、村松 拓哉²⁾Nagababu Chavakula¹⁾、原野 大輝²⁾、落合 世舟¹⁾、柴田 哲男¹⁾²⁾

1) 名古屋工業大学 大学院工学研究科 共同ナノメディシン科学専攻

2) 名古屋工業大学 大学院工学研究科 工学専攻

座長 江上 寛通 (静岡県立大学 薬学部)

- 026-1 テトラゾール導入シンコナルカロイド触媒を用いた不斉脱炭酸型反応の開発**
○安達 英徳、安川 直樹、中村 修一
名古屋工業大学大学院 工学専攻
- 026-2 ジフェニルホウ素ラジカルによる光触媒的脱シアノ及びイソシアノ化反応の開発**
○岡田 和佳、小幡 航希、吉田 悠人、中村 修一、安川 直樹
名古屋工業大学大学院 工学研究科 工学専攻 生命・物質化学プログラム
- 026-3 マイクロフローリアクター内でのホスゲンの高速生成と非対称ウレア合成への利用**
○久野 晃祈、山崎 直人、布施 新一郎
名古屋大学大学院 創薬科学研究科
- 026-4 コウジ酸誘導体の電気化学的トリフルオロメチル化反応の開発**
○内田 裕貴、安井 猛、山本 芳彦
名古屋大学大学院 創薬科学研究科
- 026-5 Ullmann反応の工程負荷低減と電子供与性基質への展開**
○牧 雄斗¹⁾、戸本 さえ¹⁾、繁田 堯¹⁾、佐治木 弘尚²⁾、市川 智大¹⁾
井川 貴詞¹⁾、
1) 岐阜薬科大学、2) 愛知工業大学
- 026-6 Pt/C- Nb₂O₅/C 共触媒系による芳香族ケトンからベンジルアルコールへの還元**
○伊藤 菜里¹⁾、岡山 陽音²⁾、Ameer Sara¹⁾、市川 智大¹⁾、繁田 堯¹⁾
佐治木 弘尚¹⁾²⁾、井川 貴詞¹⁾
1) 岐阜薬科大学、2) 愛知工業大学

座長 村田 裕基 (愛知学院大学 薬学部)

027-1 縮合型ローダミン近赤外光触媒の合成と物理化学的特性

- 山崎 龍弥¹⁾、原田 芽生²⁾、岡田 悠花²⁾、武馬 杏樹²⁾、小幡 徹¹⁾²⁾
越野 広雪³⁾、村中 厚哉³⁾、神野 伸一郎¹⁾²⁾
1) 愛知学院大学院薬、2) 愛知学院大薬、3) 理研 CSRS

027-2 蛍光性人工ユビキチン化基質の創製

- 小澤 遼¹⁾、川口 充康¹⁾、太田 悠平¹⁾、家田 直弥²⁾、中川 秀彦¹⁾
1) 名古屋市立大学大学院 薬学研究科、2) 北海道大学大学院 薬学研究院

027-3 Baeyer-Villiger酸化によるH₂O₂応答型生体分子ラベル化剤の開発研究

- 山本 蒼、辻 美恵子、平山 祐
岐阜薬科大学 薬学部 薬学科

027-4 カチオン性人工ポリマーによるDNA-AMPZゲルの形状制御

- 伊藤 絢人¹⁾、米田 誠治¹⁾³⁾、大吉 崇文²⁾、田代 竜¹⁾
1) 鈴鹿医療科学大学 薬学部、2) 静岡大学 理学部 化学科
3) 鈴鹿医療科学大学大学院 薬学研究科 医療薬学専攻

027-5 TauとDNAによる液-液相分離と二相構造の形成

- 福田 竣¹⁾、佐藤 高丸²⁾、大吉 崇文²⁾、米田 誠治¹⁾³⁾、田代 竜¹⁾
1) 鈴鹿医療科学大学 薬学部、2) 静岡大学 理学部 化学科
3) 鈴鹿医療科学大学大学院 薬学研究科 医療薬学専攻

座長 江坂 幸宏 (岐阜薬科大学 薬学部)

028-1 アスパラギン残基の脱アミド化におけるマロン酸の触媒作用の量子化学計算

- 柳原 伸¹⁾、水野 文人¹⁾、仲吉 朝希¹⁾²⁾³⁾、加藤 紘一¹⁾⁴⁾、小田 彰史¹⁾
1) 名城大学 薬学部 薬学科、2) 名古屋大学 高等研究院
3) 広島市立大学 大学院情報科学研究科、4) 湘南医療大学 薬学部 医療薬学科

028-2 D-アスパラギン酸残基がアミロイドβ四量体の立体構造に与える影響

- 青木 勝士¹⁾、水野 文人¹⁾、仲吉 朝希¹⁾²⁾、加藤 紘一¹⁾³⁾、小田 彰史¹⁾
1) 名城大学 薬学部 薬学科、2) 名古屋大学 高等研究院、3) 湘南医療大学 薬学部

O28-3 ヨコヅナクマムシ由来 CAHS1タンパク質による細胞接着の安定化

○瀬川 瑚太郎¹⁾、荻野 夏巳¹⁾、青木 一洋²⁾³⁾、荒川 和晴³⁾⁴⁾
加藤 晃一¹⁾³⁾、矢木 真穂¹⁾³⁾

- 1) 名古屋市立大学 薬学部 薬学科、2) 京都大学 大学院生命科学研究所
3) 自然科学研究機構 生命創成探究センター、4) 慶應大学 先端生命科学研究所

O28-4 リコンビナーゼポリメラーゼ増幅試薬の凍結乾燥法の検討

○久保田 千尋¹⁾、藤本 翔也²⁾、西村 崇志³⁾、古庄 仰¹⁾³⁾
中川 究也⁴⁾、兒島 憲二¹⁾³⁾、轟木 堅一郎¹⁾³⁾

- 1) 静岡県立大学 薬学部 薬科学科、2) 九州大学 工学部 化学工学科
3) 静岡県立大学 薬学部 薬学科、4) 九州大学 大学院工学研究院 化学工学部門

O28-5 抗体医薬 Adalimumab に対する抗イディオタイプDNA アプタマーの候補のスクリーニングと結合能評価

○根本 祐菜¹⁾、小早川 彩乃²⁾、丸山 朝陽²⁾、古庄 仰¹⁾²⁾
兒島 憲二¹⁾²⁾、轟木 堅一郎¹⁾²⁾

- 1) 静岡県立大学 薬学部 薬科学科、2) 静岡県立大学 薬学部 薬学科

O28-6 Adalimumabのバイオアナリシスを目的としたEnzyme-Linked Aptamer Assay法の条件最適化

○小早川 彩乃、根本 祐菜、丸山 朝陽、古庄 仰、兒島 憲二
轟木 堅一郎

静岡県立大学 薬学部 薬学科

29. 物理 2

第 10 会場 14:20~15:20

座長 矢木 真穂 (名古屋市立大学 薬学部)

O29-1 キャピラリーゲル電気泳動によるRNA定量のための泳動図補正の検討

○池田 百伽¹⁾、高須 蒼生¹⁾、山本 拓平¹⁾²⁾³⁾、伊藤 貴章¹⁾、田原 耕平¹⁾
江坂 幸宏¹⁾²⁾³⁾

- 1) 岐阜薬科大学、2) 岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科、3) COMIT

O29-2 静岡県産浜納豆に含まれる親水性化合物の網羅的解析

○山下 優月、古庄 仰、兒島 憲二、轟木 堅一郎
静岡県大薬

029-3 LC-MS/MSによる皮膚組織中N-アシルタウリン分析系の構築

- 林 永莉奈¹⁾、早川 友香¹⁾、横井 麻里安¹⁾、八重垣 真由¹⁾
大竹 夏希²⁾、杉山 栄二¹⁾、巖原 美穂³⁾、古庄 仰²⁾、兒島 憲二²⁾
轟木 堅一郎²⁾、水野 初¹⁾
1) 名城大学 薬学部、2) 静岡県大薬、3) 株式会社 ビオスタ

029-4 漢方処方の科学的解析 (第54報)血清メタボローム解析を応用した甘草の抗アレルギー成分の同定

- 中根 晃太、日坂 真輔、木下 亜弓、能勢 充彦
名城大・薬

029-5 ランダム配列RNA鎖の二次構造形成に影響を与える要因の計算化学的解析

- 山内 唯菜¹⁾、水野 文人¹⁾、仲吉 朝希¹⁾²⁾、加藤 紘一¹⁾³⁾、小田 彰史¹⁾
1) 名城大学 薬学部 薬学科、2) 名古屋大学 高等研究院
3) 湘南医療大学 薬学部 医療薬学科

029-6 SARS-CoV-2パイン様プロテアーゼのバーチャルアラニンスキャンによる薬剤耐性の予測

- 長坂 佳芙歌¹⁾、水野 文人¹⁾、仲吉 朝希¹⁾²⁾、加藤 紘一¹⁾³⁾
小田 彰史¹⁾
1) 名城大学 薬学部 薬学科、2) 名古屋大学 高等研究院
3) 湘南医療大学 薬学部 医療薬学科

30. 物理 3

第 10 会場 15:25~16:25

座長 林 一彦 (金城学院大学 薬学部)

030-1 CYP1A2の遺伝子多型がタンパク質立体構造に与える影響の分子動力学シミュレーションによる解析

- 牧野 瞳¹⁾、水野 文人¹⁾、仲吉 朝希¹⁾²⁾、平塚 真弘³⁾⁴⁾
加藤 紘一¹⁾⁵⁾、小田 彰史¹⁾
1) 名城大学 薬学部、2) 名古屋大学 高等研究院、3) 東北大学大学院 薬学研究科
4) 東北大学 未来型医療創成センター、5) 湘南医療大学 薬学部

030-2 分子動力学シミュレーションに基づくCYP2B6変異体の立体構造解析

- 日比野 沙紀¹⁾、水野 文人¹⁾、仲吉 朝希¹⁾²⁾、平塚 真弘³⁾⁴⁾
加藤 紘一¹⁾⁵⁾、小田 彰史¹⁾
1) 名城大学 薬学部 薬学科、2) 名古屋大学 高等研究院、3) 東北大学大学院 薬学研究科、4) 東北大学 未来型医療創成センター、5) 湘南医療大学 薬学部

030-3 分子動力学シミュレーションによるジヒドロピリミジナーゼのR412M変異が4量体構造に及ぼす影響の解析

○榑原 悠佑¹⁾、水野 文人¹⁾、仲吉 朝希¹⁾²⁾、菱沼 英史³⁾
平塚 真弘³⁾⁴⁾、加藤 紘一¹⁾⁵⁾、小田 彰史¹⁾

1) 名城大学 薬学部 薬学科、2) 名古屋大学 高等研究院

3) 東北大学 未来型医療創成センター、4) 東北大学大学院 薬学研究科

5) 湘南医療大学 薬学部 医療薬学科

030-4 タンパク質を構成するアミノ酸種を限定したコリスミ酸ムターゼの構造的特徴についての分子動力学シミュレーションによる推定

○兼山 海都¹⁾、水野 文人¹⁾、仲吉 朝希¹⁾²⁾、加藤 紘一¹⁾³⁾、小田 彰史¹⁾

1) 名城大学 薬学部 薬学科、2) 名古屋大学 高等研究院

3) 湘南医療大学 薬学部 医療薬学科

030-5 X線小角散乱データ・AlphaFold・分子動力学シミュレーションの三者統合による溶液中におけるpierisin-1の立体構造解析

○小林 悠人¹⁾、小田 隆²⁾、若林 敬二³⁾、菱木 麻美¹⁾、洲上 壮太郎¹⁾
橋本 博¹⁾

1) 静岡県立大学 大学院薬学研究院、2) 日本原子力研究開発機構 J-PARC センター物質・生命科学ディビジョン、3) 静岡県立大学 大学院食品栄養環境科学研究院

030-6 分子動力学計算に基づく酵素PIMTの基質特異性の原因の推定

○仲吉 朝希¹⁾²⁾³⁾、水野 文人¹⁾、加藤 紘一¹⁾⁴⁾、小田 彰史¹⁾

1) 名城大学 薬学部、2) 名古屋大学 高等研究院

3) 広島市立大学 大学院情報科学研究科、4) 湘南医療大学 薬学部

31. 物理 4

第 10 会場 16:30~17:10

座長 小田 彰史 (名城大学 薬学部)

031-1 抗腫瘍活性を有するカチオン性白金(II)二核錯体を内包する高分子ミセルの特性評価と*in vitro*細胞毒性

○山田 耕資¹⁾、植村 雅子¹⁾²⁾、平本 恵一³⁾、米田 誠治¹⁾²⁾

1) 鈴鹿医療科学大学大学院 薬学研究科、2) 鈴鹿医療科学大学 薬学部 薬学科

3) 鈴鹿医療科学大学 薬学部 薬科学科

031-2 白金(II)二核錯体による一本鎖DNAの液-液相分離と新奇な金属有機構造体の構築

○佐々木 紅彩¹⁾、杉木 希朱¹⁾、山田 拓磨²⁾、田代 竜¹⁾、植村 雅子¹⁾²⁾
箕浦 克彦³⁾、米田 誠治¹⁾²⁾

1) 鈴鹿医療科学大学 薬学部 薬学科、2) 鈴鹿医療科学大学大学院 薬学研究科
3) 大阪医科薬科大学 薬学部 薬学科

031-3 スルホベタインポリマーによるアルテミシニンの細胞内送達とフェロトーシス誘導

○小池 彩歌、土井 直樹、井川 円花、永井 亮丞、近藤 伸一
岐阜薬科大学 薬物送達学大講座 薬品物理化学研究室

031-4 協同的モデルと修正KB理論によるハイドロトロープ剤の協同性評価

○山内 一輝¹⁾²⁾、石田 智晃¹⁾、堀田 祐志²⁾³⁾、日比 陽子²⁾³⁾、河野 弥生¹⁾

1) 名古屋市立大学 大学院薬学研究科 臨床薬学分野、2) 名古屋市立大学病院 薬剤部、3) 名古屋市立大学 大学院医学研究科 臨床薬剤学分野

32. 生物 1

第 11 会場 9:40~10:40

座長 武内 智春 (愛知学院大学 薬学部 生化学講座)

032-1 骨肉腫におけるがん幹細胞性を制御する新規因子として同定したPLOD2の機能解明

○林田 爽慈¹⁾、山脇 夢稀¹⁾、辻 翔平¹⁾、檜井 栄一¹⁾²⁾³⁾

1) 岐阜薬科大学、2) 岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科
3) 岐阜大学高等研究院 COMIT

032-2 神経膠腫幹細胞の自己複製能および腫瘍形成能におけるコラーゲン合成関連酵素PLOD2の機能解明

○森 友菜¹⁾、辻 翔平¹⁾、檜井 栄一¹⁾²⁾³⁾

1) 岐阜薬科大学、2) 岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科
3) 岐阜大学高等研究院 COMIT

032-3 p53標的遺伝子ID3による肺がん転移抑制機構の解析

○沖中 克樹、長坂 真衣、宮嶋 ちはる、青木 啓将、鳥内 皐暉
青山 峰芳、林 秀敏、井上 靖道
名古屋市立大学 大学院薬学研究科

032-4 胃がん細胞におけるclaudin-2の機能解析と標的化合物の探索

○安原 一敬¹⁾、河本 さやか¹⁾、中道 真桜¹⁾、篠田 雄大²⁾、白水 美香子²⁾
森本 和志¹⁾、吉野 雄太¹⁾、五十里 彰¹⁾

1) 岐阜薬科大学 薬学部 生化学研究室、2) 理研・生命機能科学研究センター

032-5 脱ユビキチン化酵素USP2によるTEAD4安定化を介したがん細胞の生存制御機構の解析

○岡本 和奏、成瀬 健、宮嶋 ちはる、林 秀敏、井上 靖道
名古屋市立大学 大学院薬学研究科

032-6 KYNU発現はがん細胞の3-ヒドロキシキヌレニン耐性を誘導する

○橋本 拓歩、村上 央、小郷 尚久、浅井 章良
静岡県立大学大学院 薬学研究院 創薬探索センター

33. 生物 2

第 11 会場 10:50~11:50

座長 木村 俊秀 (静岡県立大学 薬学部 薬理学教室)

033-1 骨格幹前駆細胞特異的Pkm2欠損マウスの骨表現型解析

○村瀬 茉那¹⁾、貞盛 耕生¹⁾、久保 拓也¹⁾、辻 翔平¹⁾、檜井 栄一¹⁾²⁾³⁾
1) 岐阜薬科大学、2) 岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科
3) 岐阜大学高等研究院 COMIT

033-2 硬化性疾患で見出されたSmad3変異体の機能解析

○伊藤 友香¹⁾、付 豪²⁾³⁾、小川 勇¹⁾、肥田 重明¹⁾、齋藤 正夫²⁾
宮澤 恵二²⁾、
1) 名古屋市立大学 大学院薬学研究科 衛生化学分野、2) 山梨大学 医学部
3) 名古屋大学 医学部

033-3 Nectin-4を標的とした凝集塊形成阻害: 抗菌薬ridinilazoleの新規抗がん作用

○杉野 颯馬¹⁾、戸崎 紫咲¹⁾、安藤 友香¹⁾、石川 吉伸²⁾、森本 和志¹⁾
吉野 雄太¹⁾、遠藤 智史³⁾、五十里 彰¹⁾
1) 岐阜薬科大学 生化学研究室、2) 湘南医療薬学部、3) 岐阜大学 大学院創薬

033-4 mTORC1依存的選択的タンパク質分解によるリボソーム成熟制御機構の解析

○松尾 みのり、伊藤 雅人、中津海 洋一、白根 道子
名古屋市立大学大学院 薬学研究科 分子生物薬学分野

033-5 抗がん剤の副作用低減を目的としたビフィズス菌DDS

○小田 凜¹⁾、伊藤 佑真¹⁾、村上 りお¹⁾、古小路 隼也¹⁾、小川 勇¹⁾

伊藤 友香¹⁾、谷口 俊一郎²⁾、肥田 重明¹⁾

1) 名古屋市立大学大学院 薬学研究科 衛生化学分野

2) 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科

033-6 エーラス・ダンロス症候群に関連する亜鉛トランスポーターZIP13の発現制御に関する研究

○川角 睦¹⁾、Bin Bum-Ho²⁾、大橋 憲太郎¹⁾

1) 岐阜大学 大学院 自然科学技術研究科、2) Ajou University

34. 生物 3

第 11 会場 13:10~14:10

座長 高橋 圭太 (岐阜薬科大学 薬学部)

034-1 ヒト肺組織モデルを用いた呼吸器感染症起炎菌の感染実験系の検討

○工藤 寧々、田中 愛海、輪島 丈明、打矢 恵一

名城大学 薬学部 薬学科

034-2 国内で分離されたカルバペネマーゼ産生多剤耐性大腸菌の遺伝的特徴と系統解析

○河村 真綾、輪島 丈明、田中 愛海、打矢 恵一

名城大学 薬学部

034-3 高い薬剤耐性化能をもつインフルエンザ菌株の遺伝子発現パターンの解析

○内藤 結月、輪島 丈明、田中 愛海、打矢 恵一

名城大学 薬学部

034-4 異なる感染宿主から分離された*Mycobacterium avium* subsp. *hominissuis*株の薬剤感受性と分子疫学解析

○室久 光、輪島 丈明、小西 友紀乃、田中 愛海、打矢 恵一

名城大学 薬学部

034-5 臨床分離インフルエンザ菌の分子疫学的特徴と外来性マクロライド耐性遺伝子保有株の耐性伝達性の解析

○水野 珠希、輪島 丈明、田中 愛海、打矢 恵一

名城大学 薬学部

034-6 *Mycobacterium avium*と*M. intracellulare*の臨床由来株の薬剤感受性の比較、検討

○小西 友紀乃、室久 光、輪島 丈明、田中 愛海、打矢 恵一
名城大学 薬学部

35. 生物 4

第 11 会場 14:20~15:20

座長 安東 嗣修 (金城学院大学 薬学部)

035-1 ウルソール酸とオレアノール酸はコレラ毒素の分泌を抑制する

○西村 瑠姫、輪島 丈明、田中 愛海、井藤 千裕、打矢 恵一
名城大学 薬学部

035-2 スタチン系薬の抗ムンプスウイルス効果の機構解明

○田中 香穂¹⁾、小長谷 皇文¹⁾、高橋 忠伸¹⁾、紅林 佑希¹⁾、大坪 忠宗²⁾
池田 潔²⁾、塚本 庸平¹⁾、南 彰³⁾、竹内 英之¹⁾
1) 静岡県大薬、2) 広島国際大薬、3) 順天堂大薬

035-3 糖脂質スルファチドによるインフルエンザA型ウイルス増殖促進機構の解明

○原口 直人¹⁾、紅林 佑希¹⁾、若林 佳輝¹⁾、高橋 忠伸¹⁾、塚本 庸平¹⁾
南 彰²⁾、鈴木 隆¹⁾、竹内 英之¹⁾
1) 静岡県立大学大学院 薬科学専攻、2) 順天堂大学 薬学部

035-4 肺炎球菌ユニバーサルワクチンにおける共通抗原組み合わせの最適化

○麻生 莉那¹⁾、原田 開¹⁾、高橋 圭太¹⁾、輪島 丈明²⁾、小泉 珠理²⁾
腰塚 哲朗¹⁾
1) 岐阜薬科大学 感染制御学研究室、2) 名城大学 薬学部 微生物学研究室

035-5 乳酸菌由来BLPの系統的スクリーニングによる高機能アジュバントの探索

○雑賀 菜月、高橋 圭太、原田 開、麻生 莉那、林田 夢結
小泉 珠理、腰塚 哲朗
岐阜薬科大学 薬学部 感染制御学研究室

035-6 ノロウイルス感染に対するO-グルコース糖鎖欠損が及ぼす影響の解析

○小田 直希¹⁾、紅林 佑希¹⁾、西家 杏樹¹⁾、塚本 庸平¹⁾、南 彰¹⁾²⁾
高橋 忠伸¹⁾、竹内 英之¹⁾
1) 静岡県立大学 薬学部 薬学科、2) 順天堂大学 薬学部

座長 紅林 佑希 (静岡県立大学 薬学部 薬学科)

036-1 黄色ブドウ球菌extracellular adherence protein (Eap)による好塩球活性化作用

- 鎌田 汐音¹⁾、桐山 陽菜¹⁾、榊原 悠¹⁾、岩田 陸人¹⁾、野田 千咲¹⁾
小川 勇¹⁾、伊藤 友香¹⁾、肥田 重明¹⁾、徳川 宗成²⁾、伊藤 佐生智¹⁾²⁾
1) 名古屋市立大学大学院 薬学研究科 衛生化学分野
2) 愛知学院大学 薬学部 衛生化学講座

036-2 イソプレグナロンおよびエピプレグナロンのアトピー性皮膚炎モデルマウスの痒み行動に及ぼす影響

- 林 利奈、花村 麻衣、松田 康佑、藤井 正徳
名城大学 薬学部 薬効解析学

036-3 アトピー性皮膚炎モデルマウスの痒み行動に対するテストステロン由来ニューロステロイドの影響

- 花村 麻衣、林 利奈、松田 康佑、藤井 正徳
名城大学 薬学部 薬学科 薬効解析学研究室

036-4 ヒト皮膚線維芽細胞の細胞遊走能におけるヒアルロン酸代謝の役割

- 濱崎 帆風、三輪 祐佳、中村 草太、森本 和志、吉野 雄太
五十里 彰
岐阜薬科大学 生化学研究室

036-5 黄色ブドウ球菌分泌タンパク質による免疫細胞活性化機構の解明

- 上村 優介¹⁾、徳川 宗成²⁾、小川 勇¹⁾、伊藤 友香¹⁾、肥田 重明¹⁾
伊藤 佐生智¹⁾²⁾
1) 名古屋市立大学大学院 薬学研究科 衛生化学分野
2) 愛知学院大学 薬学部 衛生化学講座

036-6 加齢による顆粒層バリア機能低下に対する大豆イソフラボンの保護作用とその分子機序の解明

- 服部 潤、西村 咲紀、三輪 舞香、森本 和志、吉野 雄太
五十里 彰
岐阜薬科大学 生化学研究室

座長 中津海 陽一(名古屋市立大学大学院薬学研究所)

037-1 抗がん薬誘発性皮膚色素沈着における部位特異的メラニン産生機構の比較検討

○宮田 朋奈¹⁾、今井 将嗣²⁾、平本 恵一¹⁾、岡田 彩良¹⁾、大井 一弥¹⁾²⁾

1) 鈴鹿医療科学大学 薬学部 薬学科、2) 鈴鹿医療科学大学大学院 薬学研究科

037-2 イリノテカン投与によるマウス足底部色素沈着発現における系統差と部位特異性

○岡田 彩良¹⁾、今井 将嗣²⁾、平本 恵一¹⁾、宮田 朋奈¹⁾、大井 一弥¹⁾²⁾

1) 鈴鹿医療科学大学 薬学部 薬学科、2) 鈴鹿医療科学大学大学院 薬学研究科

037-3 カペシタピン誘発性手足症候群発現時の表皮ケラチノサイトの分化に関する研究

○樋口 浩輔¹⁾³⁾、今井 将嗣¹⁾、長屋 早紀²⁾、前川 航平²⁾、平本 恵一²⁾、大井 一弥¹⁾²⁾

1) 鈴鹿医療科学大学大学院 薬学研究科、2) 鈴鹿医療科学大学 薬学部

3) 市立四日市病院 薬局

037-4 B16F10細胞におけるメラニン産生に対するコンドロイチンオリゴ糖の効果に関する研究

○桐井 菜美¹⁾、水田 紘子²⁾、中村 光佑²⁾、宮本 宜之²⁾、大橋 憲太郎¹⁾

1) 岐阜大学 大学院 自然科学技術研究科、2) ファインケミカル研究所

037-5 Notch受容体上の部位特異的なO-型糖鎖修飾構造と機能の解明

○塚本 庸平¹⁾²⁾、青木 一弘³⁾、鎌 裕一⁴⁾、細川 裕之⁴⁾、齊木 颯²⁾

塚本 奈津美²⁾、細川 陽平¹⁾、藤田 優貴¹⁾、紅林 佑希¹⁾

Michael Tiemeyer³⁾、南 彰¹⁾⁵⁾、高橋 忠伸¹⁾、成松 由規⁶⁾

岡島 徹也²⁾⁷⁾、竹内 英之¹⁾

1) 静岡県立大学 薬学部 生化学分野、2) 名古屋大学大学院医学系研究科 生物化学講座 分子細胞化学・機能分子制御学、3) ジョージア大学 複合糖質研究センター

4) 東海大学医学部 生体防御学、5) 順天堂大学薬学部 機能形態学分野、6) コペンハーゲン大学 グライコムクスセンター、7) 名古屋大学糖鎖生命コア研究所

座長 仲矢 道雄 (名古屋大学 環境医学研究所 疾患制御学)

038-1 フラクタルカイン受容体ノックインレポーターマウスの特性評価と大腸炎モデルへの応用

○田中 佐弥、石田 慶士、松丸 大輔、中西 剛
岐阜薬科大学 薬学部 薬学科

038-2 亜鉛を介したマウス腸内細菌叢の変化および胆汁酸代謝制御

○水谷 美貴¹⁾、野呂 萌々香¹⁾、榎屋 友幸¹⁾、栃谷 史郎²⁾、西田 圭吾¹⁾
1) 鈴鹿医療大薬、2) 鈴鹿医療大保健衛生

038-3 スルホニル尿素薬で処理した膵β細胞株MIN6におけるストレス顆粒形成反応

○坂野 紗良、橋本 和宜、村田 富保
名城大学 薬学部

038-4 スルホニル尿素薬により誘導されるインスリン分泌機構の新展開

○津田 華愛子、橋本 和宜、村田 富保
名城大学 薬学部

038-5 クルゼレノンによる胆汁酸受容体を介したインスリン分泌促進活性

○岡本 真歩、橋本 和宜、井藤 千裕、村田 富保
名城大学 薬学部

038-6 インスリン分泌細胞におけるInsulin receptor related receptor (IRR)の機能解析

○大野 結女¹⁾、木村 俊秀¹⁾²⁾、炭本 凌我²⁾、伊藤 慎悟²⁾
石川 智久¹⁾²⁾、川畑 伊知郎¹⁾²⁾
1) 静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 薬理学研究室
2) 静岡県立大学 薬学部 薬理学研究室

座長 橋本 和宣 (名城大学 薬学部)

039-1 肺高血圧症における機械感受性チャネルPiezo1とIntegrinの相互作用

- 森 悠旗¹⁾、山村 彩²⁾、近藤 るびい¹⁾、鈴木 良明¹⁾、山村 寿男¹⁾
1) 名古屋市立大学 大学院薬学研究科 細胞分子薬効解析学分野
2) 愛知医科大学 医学部 生理学講座

039-2 肝星細胞におけるT型Ca²⁺チャネルの発現上昇と肝線維化における役割

- 橋爪 瑞生、川田 成紀、近藤 るびい、鈴木 良明、山村 寿男
名古屋市立大学 大学院薬学研究科 細胞分子薬効解析学

039-3 マトリックスメタロプロテアーゼ3は肺動脈平滑筋細胞における電位依存性カリウムチャネル電流を抑制する

- 逸見 峻輔¹⁾、山村 彩²⁾、近藤 るびい¹⁾、鈴木 良明¹⁾、山村 寿男¹⁾
1) 名古屋市立大学 大学院 薬学研究科、2) 愛知医科大学医学部

039-4 VGLL3は肝線維化を促進する

- 屋比久 友貴¹⁾²⁾、笠井 康太郎²⁾、堀井 雄馬²⁾、廣中 貴則²⁾
三重野 博貴¹⁾²⁾、山内 佑斗²⁾、加藤 秀昭³⁾、小迫 英尊⁴⁾
仲矢 道雄¹⁾²⁾
1) 名古屋大学 環境医学研究所 疾患制御学分野
2) 九州大学 大学院 薬学研究院 疾患制御学分野、3) 塩野義製薬
4) 徳島大学 先端酵素学研究所 細胞情報学分野

039-5 肺動脈平滑筋細胞の増殖と遊走に対する女性ホルモンおよびその代謝産物の効果

- 久志野 桃華¹⁾、山村 彩²⁾、本村 達也¹⁾²⁾、近藤 るびい¹⁾
鈴木 良明¹⁾、山村 寿男¹⁾
1) 名古屋市立大学 大学院薬学研究科 細胞分子薬効解析学分野
2) 愛知医科大学 医学部 生理学講座

039-6 紙巻きタバコおよび加熱式タバコ抽出物の肺動脈に対する作用

- 本村 達也¹⁾²⁾、山村 寿男¹⁾、山村 彩²⁾
1) 名古屋市立大学 大学院薬学研究科 細胞分子薬効解析学分野
2) 愛知医科大学 医学部 生理学講座

座長 五十里 彰 (岐阜薬科大学 薬学部)

- O40-1 筋拘縮型エーラス・ダンロス症候群を引き起こす変異型デルマタン4-O-硫酸転移酵素の生化学的特性解析**
○野原 若菜¹⁾、水本 秀二¹⁾、松本 直通²⁾、三宅 紀子³⁾、古庄 知己⁴⁾
山田 修平¹⁾
1) 名城大学大学院 薬学研究科 病態生化学、2) 横浜市立大学大学院 医学研究科 遺伝学 3) 長崎大学 生命医科学域 小児科学、4) 信州大学 医学部 遺伝医学
- O40-2 糖転移酵素LARGEによるマトリグリカン糖鎖合成の条件検討**
○柴田 瑞希、水本 秀二、山田 修平
名城大学 薬学研究科 薬学専攻
- O40-3 デルマタン4-O-硫酸基転移酵素-1の酵素活性に対する糖誘導体の影響**
○吉村 真侑、水本 秀二、山田 修平
名城大学 薬学部 病態生化学
- O40-4 Development of the inhibitors for the N-acetylglucosaminyltransferase activity of EXTL3**
○加藤 幹大¹⁾、水本 秀二¹⁾、Basappa Basappa²⁾、山田 修平¹⁾
1) 名城大学 薬学部 病態生化学
2) Lab. Chem. Biol., Dept. Organic Chem., Univ. Mysore, India
- O40-5 HepG2細胞におけるConcanamycinA誘導性遊離N-グリカン生成機構の解析**
○板倉 櫻花¹⁾、村本 歩生¹⁾、高野 友希¹⁾、渡邊 真里菜¹⁾
古川 潤一²⁾、吉岡 弘毅³⁾、篠原 康郎¹⁾
1) 金城学院大学薬、2) 名古屋大 iGCORE、3) 北里大医
- O40-6 神経・免疫・骨格異常症候群を引き起こすEXTL3の変異によるヘパラン硫酸合成酵素活性への影響**
○高増 有花、水本 秀二、山田 修平
名城大学 薬学部 病態生化学

座長 衣斐 督和 (金城学院大学 薬学部)

O41-1 TMEM55BによるER-リソソーム間カルシウム制御

○向江 凧、白根 道子

名古屋市立大学大学院 薬学研究科 分子生物薬学分野

O41-2 コレステロール代謝不全とアルツハイマー病の病態の関連解析

○増井 温輝、白根 道子

名古屋市立大学大学院 薬学研究科 創薬生命専攻

O41-3 iPS細胞由来アストロサイトを用いた脳内脂質代謝メカニズムの解明

○村端 思実、眞木 穂香、櫻野 咲歩、白根 道子

名市大院 薬 分子生物薬学

O41-4 iPS由来GABA神経細胞におけるPDZD8の機能解析

○櫻野 咲歩、眞木 穂香、白根 道子

名市大 薬 分子生物薬学

O41-5 マウス視神経挫滅モデルにおけるTGF- β /Smadシグナル阻害による神経保護効果

○岩井 香菜穂、青島 弘汰、闔目 奈央、中村 信介、嶋澤 雅光

岐阜薬科大学 薬効解析学研究室

O41-6 アルツハイマー病の脳内タンパク質沈着における脂質代謝分子PDZD8欠損の影響

○富田 宥人、増井 温輝、白根 道子

名市大院 薬 分子生物薬学

座長 西田 圭吾 (鈴鹿医療科学大学 薬学部)

O42-1 幻覚薬「DOI」の抗うつ様作用におけるセロトニン5-HT_{2A}受容体発現神経細胞の役割○山神 智衛¹⁾、衣斐 大祐^{1) 2)}、高羽 里佳²⁾、西村 郁哉^{1) 2)}伊藤 花菜¹⁾、松下 桃子¹⁾、間宮 隆吉^{1) 2)}、平松 正行^{1) 2)}

1) 名城大学 薬学部 薬学科 薬品作用学、

2) 名城大学大学院 薬学研究科 薬品作用学

O42-2 Gfapノックインレポーターマウスを用いた生体発光イメージングによる神経炎症関連アストロサイト応答の経時評価

○立花 優果、石田 慶士、富田 俊維、松丸 大輔、中西 剛
岐阜薬科大学 薬学部 薬学科

O42-3 Galectin-3によるアミロイド β の凝集抑制機構の解析および活性部位の同定

○座間 航矢¹⁾、中西 優介¹⁾、田原 明東¹⁾、位田 雅俊¹⁾、本田 諒²⁾
1) 岐阜薬科大学 薬物治療学研究室
2) 岐阜大学大学院 連合創薬医療情報研究科

O42-4 TDP-43 および A β の凝集にホフマイスター塩が与える影響の解析

○中西 優介¹⁾、田原 明東¹⁾、山原 直紀²⁾、位田 雅俊¹⁾、本田 諒²⁾
1) 岐阜薬科大学 薬物治療学研究室、2) 岐阜大学大学院 連合創薬医療情報研究科

O42-5 KCNQ2/3 Regulates the Synaptic Remodeling Associated with Drug Seeking in Addiction

○周 昕竹¹⁾、張 心健¹⁾、船橋 靖弘²⁾、坪井 大輔²⁾、高野 哲也³⁾
窪田 悠力¹⁾、Yokoyama charles⁴⁾、鍋島 俊隆⁵⁾、山田 清文¹⁾
貝淵 弘三²⁾、永井 拓¹⁾
1) 藤田医科大学 医学研究科 神経行動薬理学、2) 藤田医科大学 医学研究科 分子細胞生物学、3) 九州大学 高等研究院・生体防御医学研究所 脳機能分子システム分野
4) 藤田医科大学 リサーチ・アドミニストレーション部門、5) 藤田医科大学 健康医学創造共同研究部門

O40-6 ジフェニルアルシン酸ばく露による培養ラット小脳アストロサイトのグルタミン排出機構とその阻害が細胞応答に与える影響

○吉岡 大輝、都築 孝允、湯川 和典、根岸 隆之
名城大学薬学部生理学研究室

43. 生物 12

第 12 会場 16:30~17:20

座長 平松 正行 (名城大学 薬学部 薬学科)

O43-1 出芽酵母新規栄養マーカーを利用した多種類遺伝子発現システムの樹立

○松崎 哲郎¹⁾²⁾、溝口 博之¹⁾²⁾、池末 裕明¹⁾²⁾
1) 名古屋大学医学部附属病院 薬剤部
2) 名古屋大学大学院 医学系研究科 医療薬学研究室

- 043-2 アンドロゲン高産生マウスにおける多嚢胞性卵巣様卵胞異常は抗炎症介入により改善する**
○阪本 結実、松丸 大輔、石田 慶士、目加田 京子、中西 剛
岐阜薬科大学 薬学部 薬学科
- 043-3 脳形成に必須なタンパク質Dab1の液-液相分離による新規シグナル伝達機構の探究**
○広瀬 颯真、信田 泰佑、植村 一輝、河野 孝夫、服部 光治
名古屋市立大学大学院 薬学研究科 病態生化学
- 043-4 遺伝性筋疾患における機械受容イオンチャネルTRPM7の機能解明**
○横山 卓矢、平野 航太郎、原 雄二
静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府
- 043-5 機械学習モデルを用いたHSC脱活性化誘導化合物の作用経路推定**
○大岡 央、戸塚 友介、檀原 優奈、鈴木 祥菜、志津 怜太
吉成 浩一
静岡県立大学 薬学部

44. 衛生 1

第 13 会場 9:40~10:40

座長 和田 翔 (愛知学院大学 薬学部 医療薬学講座)

- 044-1 オランザピンによる腸内細菌叢依存的な雌マウス特異的腸管炎症とバリア機能破綻による脂肪重量増加**
○杉本 麻里菜、青木 明、岡本 誉士典
名城大学 薬学部 薬学科
- 044-2 グルコース刺激によるすい臓局所アセチルコリン応答の*in vivo*動態解析**
○吉岡 秀人、青木 明、岡本 誉士典
名城大学 薬学部 薬学科
- 044-3 卵巣摘出ラット自己対照試験によるホットフラッシュ様症状改善に対する大豆イソフラボンの効果**
○朝川 芳恵、青木 明、岡本 誉士典
名城大学 薬学部 薬学科
- 044-4 第4級アンモニウム化合物DDACの慢性経口曝露が腸管機能および腸内細菌由来代謝物に及ぼす影響**
○山田 翔也、青木 明、岡本 誉士典
名城大学 薬学部 薬学科

044-5 慢性拘束ストレス誘導性過敏性腸症候群様モデルマウスにおける腸内代謝変動と人工甘味料スクラロースの影響

○稲葉 啓太郎、青木 明、岡本 誉士典
名城大学 薬学部 薬学科 衛生化学研究室

044-6 アルロース投与後のラットすい臓局所でのアセチルコリン変動と血中アルロース・グルコース濃度との相関

○下坂 拓、青木 明、岡本 誉士典
名城大学 薬学部 薬学科

45. 衛生 2

第 13 会場 10:50~11:50

座長 栗田 尚佳 (岐阜医療科学大学 薬学部 薬学科, 衛生化学・公衆衛生学分野)

045-1 オランザピン投与による腸内細菌叢および代謝物プロファイルの変化: 通常食と高脂肪食の比較

○青木 明、岡本 誉士典
名城大学 薬学部

045-2 微細凹凸ステンレス表面における抗菌性発現とぬれ性との関連

○伊藤 千尋¹⁾、平井 一行¹⁾、伊藤 花蓮¹⁾、塚田 凱斗¹⁾、福井 準一²⁾
徳山 信吉²⁾、青木 辰之²⁾、隅谷 賢三²⁾、西山 淳³⁾、中山 浩伸¹⁾
1) 鈴鹿医療科学大学 薬学部、2) 八田工業 (株)、3) 美輝テック (株)

045-3 胎児期におけるCAR活性化による甲状腺ホルモン代謝攪乱と発達抑制機構の解明

○吉川 満菜美、志津 怜太、田代 紗莉依、鈴木 祥菜、大岡 央
吉成 浩一
静岡県立大学 薬学部 衛生分子毒性学分野

045-4 シナプシン1ノックインレポーターマウスの作製と特性解析

○永田 彩、石田 慶士、富田 俊維、松丸 大輔、中西 剛
岐阜薬科大学 薬学部 薬学科

045-5 インフルエンザウイルス感染細胞内シアリダーゼ活性をイメージングする新規蛍光プローブの開発

○城 泰暉¹⁾、高橋 忠伸¹⁾、紅林 佑希¹⁾、成道 豊¹⁾、天野 滉基¹⁾
郡 真太郎¹⁾、大坪 忠宗²⁾、塚本 庸平¹⁾、南 彰³⁾、池田 潔²⁾
竹内 英之¹⁾
1) 静岡県立大学 薬学部 生化学、2) 広島国際大学 薬学部 有機合成化学
3) 順天堂大学 薬学部 機能形態学

O45-6 麻薬指定合成カンナビノイド FUB-AMB のフッ素位置異性体識別

○伊藤 哲朗¹⁾²⁾³⁾、神山 恵理奈¹⁾、川島 英嶺¹⁾²⁾、首村 葉月¹⁾²⁾

曾田 翠²⁾、種田 靖久²⁾、北市 清幸²⁾

1) 岐阜県保健環境研究所、2) 岐阜薬科大学 薬物動態学

3) 岐阜医療科学大学 生薬学

46. 医療 1

第 13 会場 13:10~14:10

座長 安藤 基純 (愛知学院大学 薬学部)

O46-1 1点採血AUCに基づく投与設計下のバンコマイシンおよびテイコプラニン投与患者における低アルブミン血症と腎障害発現の関連

○頓所 未来¹⁾、山田 悠人²⁾、鷺見 和之²⁾、丹羽 隆²⁾、小林 亮¹⁾²⁾

鈴木 昭夫¹⁾²⁾

1) 岐阜薬科大学 先端医療薬学研究室、2) 岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

O46-2 ベルベリン経口投与時のベルベリンおよびベルベリン代謝物ベルベルビンの血漿中濃度測定における β -glucuronidaseの種差の影響

○池添 愛菜、安陪 晃ノ介、種田 靖久、曾田 翠、北市 清幸

岐阜薬科大学 薬物動態学研究室

O46-3 肺動脈性肺高血圧症におけるserum and glucocorticoid-regulated kinase 1を介したCa²⁺シグナルの機能解析

○大西 里奈

名古屋市立大学 薬学部 薬学科

O46-4 認知症高齢者のBPSDに対する漢方処方提案の一例

○鈴木 健太郎

ワイズ株式会社 つなぐ薬局柏

O46-5 In vitroにおける選択的セロトニン再取り込み阻害薬の健康食品アップルファイバーへの吸着に関する検討

○藤井 悠矢、内井 健斗、日々 綺乃、加藤 美紀、灘井 雅行

名城大学 薬学部 薬学科

O46-6 統合マルチオミクス解析によるHFpEF患者におけるSGLT2阻害薬の薬物応答性を決定づける血中分子マーカーの探索

○鈴木 光路¹⁾、竹下 舜也¹⁾、野田 麻琴¹⁾、八木 達也¹⁾

前川 裕一郎²⁾、川上 純一¹⁾

1) 浜松医科大学 医学部附属病院 薬剤部

2) 浜松医科大学 内科学第三講座 (循環器内科)

47. 医療 2

第 13 会場 14:20~15:00

座長 山村 寿男 (名古屋市立大学 大学院薬学研究科 細胞分子薬効解析学分野)

047-1 薬剤師による外国人患者対応における言語およびコミュニケーションの実態調査と改善方策の検討

○葛西 萌桜、井口 和弘、吉村 知哲、竹内 洋文、伊野 陽子
五十里 彰、松家 鮎美
岐阜薬科大学

047-2 後発医薬品タクロリムス軟膏による皮膚有害事象の原因解明

○北村 穂果¹⁾、佐藤 夏帆¹⁾、伊藤 壮佑¹⁾、大野 航平¹⁾、中村 政志²⁾³⁾
矢上 晶子²⁾³⁾、田中 宏幸¹⁾⁴⁾⁵⁾
1) 岐阜薬科大学 薬学部 薬学科 免疫生物学研究室、2) 藤田医科大学 医学部 先端アレルギー免疫共同研究講座、3) 藤田医科大学 医学部 総合アレルギー科、4) 岐阜大学大学院 連合創薬医療情報研究科、5) 岐阜大学 COMIT

047-3 手術・検査・処置前の休薬忘れ事例の要因分析と再発防止に向けた検討

○内山 智絵¹⁾、梅村 朋¹⁾²⁾、吉見 陽¹⁾、長尾 能雅²⁾、野田 幸裕¹⁾
1) 名城大学 薬学部 病態解析学 I
2) 名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部

047-4 米国におけるコンパニオン診断薬を活用した抗がん剤治療のベネフィット・リスク評価

○高井 希実
岐阜薬科大学 薬学部 薬学科

48. 医療 3

第 14 会場 9:40~10:40

座長 中山 浩伸 (鈴鹿医療科学大学 薬学部)

048-1 LPS投与によって誘発されるセフォペラゾンの体内動態の変動に対するデキサメタゾンおよびメトトレキサートの抑制効果

○日比 綺乃、加藤 美紀、灘井 雅行
名城大学薬学部

048-2 mRNA吸入粉末製剤の調製と気液界面細胞培養系におけるタンパク質発現評価

○小澤 紗都、伊藤 貴章、山添 絵理子、田原 耕平
岐阜薬科大学 薬学部 薬学科

- 048-3 リポソーム凍結乾燥におけるシクロデキストリン誘導体の保護作用の評価**
 ○小川 昂輝、Mohamed Sabre、Hemat Mostafa
 Mahmoud Abdelgaied、尾関 哲也
 名古屋市立大学 大学院薬学研究科 薬物送達学分野
- 048-4 圧縮空気を用いた吸入粉末製剤の噴霧デバイス設計および製剤条件が肺送達性に及ぼす影響**
 ○沖村 幸一郎、奥田 知将、杉浦 元紀、岡本 浩一
 名城大学 薬学部 薬学科
- 048-5 Nanostructured lipid carrier 製剤技術による Phloretin の安定性および経口吸収性の向上**
 ○富田 真音、山田 幸平、佐藤 秀行、尾上 誠良
 静岡県立大学 薬学部 薬剤学分野
- 048-6 Solid self-emulsifying drug delivery system of pterostilbene for improving biopharmaceutical properties**
 ○Sin Chanrozana、山田 幸平、佐藤 秀行、尾上 誠良
 静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 薬剤学講座

49. 医療 4

第 14 会場 10:50~11:40

座長 伊藤 貴章 (岐阜薬科大学 薬学部)

- 049-1 温度応答性ポリマーを用いた新規爪白癬用製剤の開発**
 ○宇野 絢香¹⁾、大西 明子²⁾、石田 智晃¹⁾³⁾、岩田 修一⁴⁾、河野 弥生¹⁾³⁾
 1) 名古屋市立大学 薬学部 薬学科、2) 名古屋工業大学 技術部
 3) 名古屋市立大学大学院 薬学研究科、4) 名古屋工業大学大学院 工学専攻
- 049-2 可塑剤添加が HPMC フィルムの引張特性および熱力学特性に及ぼす影響**
 ○目黒 裕也、畑中 友太、照喜名 孝之、近藤 啓
 静岡県立大学大学院 創剤工学講座
- 049-3 界面活性剤処置マウスの痒み動作及び湿疹様皮膚炎への N-ノナノイルトリブタミンの効果**
 ○白石 満梨奈¹⁾、西田 笑里¹⁾、岡田 彩花¹⁾、染井 正徳²⁾
 倉石 泰³⁾、安東 嗣修¹⁾、
 1) 金城学院大学 薬学部 薬学科、2) ソメイヤッコ (薬壺) 研究所
 3) 和歌山県立医科大学 産官学連携推進本部

049-4 乾式造粒・非晶質化法による高融点化合物の非晶質製剤化の検討

○市橋 幹大、近藤 啓太、丹羽 敏幸
名城大学 薬学部 製剤学研究室

049-5 患者にやさしい製剤の開発～サイリウムシードガム/脱アシル型ジェランガムを用いたハイドロゲルの薬物担体としての応用～

○船富 綾香¹⁾、手島 涼太²⁾、石田 智晃¹⁾²⁾、河野 弥生¹⁾²⁾
1) 名古屋市立大学 薬学部 薬学科、2) 名古屋市立大学 大学院薬学研究科

50. 医療 5

第 14 会場 13:10～14:10

座長 内野 智信 (静岡県立大学 薬学部)

050-1 双極性障害に対する抗精神病薬の顕在化しにくい有害事象の実態とその原因に関する調査

○神谷 和¹⁾、清水 侑真²⁾、竹内 一平¹⁾³⁾、波多野 正和¹⁾⁴⁾
山田 成樹⁴⁾、岩田 仲生⁵⁾、半谷 眞七子¹⁾²⁾、亀井 浩行¹⁾²⁾
1) 名城大学 薬学部 病院薬学研究室、2) 名城大学大学院 薬学研究科 病院薬学研究室、3) 桶狭間病院藤田こころケアセンター、4) 藤田医科大学 医学部 薬物治療情報学、5) 藤田医科大学 医学部 精神神経科学講座

050-2 統合失調症患者におけるLurasidoneの社会機能への影響に関する調査

○源河 千早紀¹⁾、清水 侑真²⁾、竹内 一平¹⁾³⁾、半谷 眞七子¹⁾²⁾
藤田 潔³⁾、亀井 浩行¹⁾²⁾
1) 名城大学 薬学部 病院薬学研究室、2) 名城大学大学院 薬学研究科 病院薬学研究室、3) 桶狭間病院藤田こころケアセンター

050-3 統合失調症患者におけるパリペリドン3カ月製剤の患者満足度と社会機能に関する調査

○宇野 友菜¹⁾、清水 侑真²⁾、竹内 一平¹⁾³⁾、半谷 眞七子¹⁾²⁾、藤田 潔³⁾
亀井 浩行¹⁾²⁾
1) 名城大学 薬学部 病院薬学研究室、2) 名城大学大学院 薬学研究科 病院薬学研究室、3) 桶狭間病院藤田こころケアセンター

050-4 統合失調症患者における社会生活機能に関連する精神運動機能試験を用いた認知機能評価の検討

○西込 美歩¹⁾、清水 侑真²⁾、竹内 一平¹⁾³⁾、波多野 正和¹⁾⁴⁾
半谷 眞七子¹⁾²⁾、藤田 潔³⁾、山田 成樹⁴⁾、岩田 仲生⁵⁾
亀井 浩行¹⁾²⁾

1) 名城大学 薬学部 病院薬学研究室、2) 名城大学大学院 薬学研究科 病院薬学研究
室、3) 桶狭間病院藤田こころケアセンター、4) 藤田医科大学 医学部 薬物治療情
報学、5) 藤田医科大学 医学部 精神神経科学講座

050-5 統合失調症患者における薬剤師外来の有用性とニーズに関するアンケート調査

○清水 侑真¹⁾、宮浦 淳一²⁾³⁾、波多野 正和²⁾⁴⁾、山田 成樹⁴⁾
水谷 浩明³⁾、岩田 仲生⁵⁾、半谷 眞七子¹⁾²⁾、亀井 浩行¹⁾²⁾

1) 名城大学大学院 薬学研究科 病院薬学研究室、2) 名城大学 薬学部 病院薬学研究
室、3) 八事病院、4) 藤田医科大学 医学部 薬物治療情報学、5) 藤田医科大学 医
学部 精神神経科学講座

050-6 ストレス負荷マウスに認められる社会的認知機能における海馬ニコチン性アセチルコリン受容体の役割

○大原 万宗¹⁾、細井 香七¹⁾、内田 美月¹⁾、加納 正暉¹⁾ 吉見 陽¹⁾
尾崎 紀夫²⁾、野田 幸裕¹⁾²⁾

1) 名城大学 薬学部・大学院薬学研究科 病態解析学 I
2) 名古屋大学 大学院医学系研究科 精神疾患解明学

51. 医療 6

第 14 会場 14:20~15:20

座長 等 浩太郎 (金城学院大学 薬学部)

051-1 タクロリムスと経腸栄養剤の混合時に生じるタクロリムスの平衡透析膜透過性の低下に関する成分の検討

○西方 晴香¹⁾、斉藤 佑治²⁾、竹内 正幸²⁾、大西 正文²⁾、山本 英督¹⁾
築山 郁人¹⁾²⁾、加藤 美紀¹⁾、灘井 雅行¹⁾

1) 名城大学 薬学部 薬学科、2) 愛知医科大学病院 薬剤部

051-2 口腔内粘膜適用を志向したPVA/CMC-Na複合ナノファイバーシートの設計と評価

○鷲 しおり、山添 絵理子、伊藤 貴章、田原 耕平
岐阜薬科大学 薬学部 薬学科

051-3 脂質ナノ粒子および細胞外小胞にmRNAをポストローディングする調製方法の検討

○佐藤 一輝、小川 昂輝、Pae Heeju、新海 斗馬、和泉 佐弥
尾関 哲也
名古屋市立大学 大学院薬学研究科 薬物送達学分野

051-4 生物薬剤学的特性の向上を指向した krill oil を基剤とする quercetin 含有自己乳化型製剤の設計

○木下 亮太¹⁾、黒野 昌洋²⁾、小山 憲一²⁾、又平 芳春²⁾
山田 幸平¹⁾、佐藤 秀行¹⁾、尾上 誠良¹⁾
1) 静岡県立大学 薬学部 薬剤学分野、2) 三生医薬株式会社

051-5 賦形剤組成がサルブタモール硫酸塩吸入粉末剤の吸入特性に及ぼす影響

○河崎 結、奥田 知将、杉浦 元紀、岡本 浩一
名城大学 薬学部 薬学科

051-6 薬物の消化管吸収改善を企図した粘膜付着性製剤の設計と評価

○廣田 龍太、畑中 友太、照喜名 孝之、近藤 啓
静岡県立大学 薬学部 創剤科学分野

52. 医療 7

第 14 会場 15:25~16:25

座長 松井 敦聡 (岐阜医療科学大学 薬学部)

052-1 アンドロゲン受容体拮抗薬によるPXRを介した薬物代謝酵素誘導機構

○元勝 琴菜¹⁾、志津 怜太¹⁾、三村 佳久²⁾³⁾、保嶋 智也⁴⁾、
田崎 慶彦²⁾³⁾、鈴木 祥菜¹⁾、大岡 央¹⁾、日比 陽子²⁾³⁾、吉成 浩一¹⁾
1) 静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 薬科学専攻、2) 名古屋市立大学病院 薬剤部、3) 名古屋市立大学大学院 医学研究科 臨床薬剤学分野、4) 名古屋市立大学大学院 薬学研究科 薬物動態制御学分野

052-2 ゲムシタビン・シスプラチン療法が線維芽細胞増殖因子23産生に与える影響

○金森 桂太郎¹⁾、水野 智博²⁾、宮下 奈凡²⁾、松久保 虎亜²⁾
田中 友規²⁾、伊藤 辰将²⁾、竹内 章人²⁾、大津 史子¹⁾、高橋 和男²⁾
坪井 直毅²⁾、高原 健²⁾、山田 成樹²⁾
1) 名城大学 薬学部、2) 藤田医科大学医学部

052-3 遠隔転移を有する肺癌に対するGnP療法における早期CIPN発現と全生存期間との関連

○長井 杏花¹⁾、羽鳥 正浩^{1) 3)}、新船 怜¹⁾、横川 貴志⁴⁾、川上 和宜³⁾
鈴木 亘³⁾、柴田 直樹³⁾、笹平 直樹⁵⁾、尾阪 将人⁵⁾、山口 正和³⁾
伊藤 邦彦¹⁾、辻 大樹²⁾

1) 静岡県立大学 薬学部 臨床薬効解析学分野、2) 静岡県立大学 薬学部 臨床薬剤学分野、3) 公益財団法人がん研究会有明病院 薬剤部、4) 東京薬科大学 薬学部 臨床薬理学教室、5) 公益財団法人がん研究会有明病院 肝胆膵内科

052-4 免疫調節薬IMiDsの多発性骨髄腫治療効果を予測する脂質バイオマーカーの探索

○徳川 宗成¹⁾³⁾、李 政樹²⁾、藤森 美音³⁾、藤井 柚葉³⁾、古田 和華菜³⁾
高橋 知里³⁾、飯田 真介²⁾、前川 京子³⁾

1) 愛知学院大学 薬学部 医療薬学科、2) 名古屋市立大学大学院 医学研究科
3) 同志社女子大学 薬学部 医療薬学科

052-5 肺癌一次化学療法患者における悪液質発現と無増悪生存期間の関連: AWGC基準を用いた検討

○栗原 あずみ¹⁾、藤井 宏典²⁾、渡邊 大地²⁾、可児 美紗都³⁾
菱田 史織²⁾、山田 友奈美²⁾、大畑 紘一²⁾、加藤 寛子²⁾
飯原 大稔²⁾、小林 亮²⁾³⁾、和田 翔¹⁾、浦野 公彦¹⁾⁴⁾
鈴木 昭夫²⁾³⁾、松浦 克彦¹⁾

1) 愛知学院大学 薬学部 医療薬学科 医療薬学講座
2) 岐阜大学医学部附属病院 薬剤部、3) 岐阜薬科大学 薬学部 先端医療薬学研究室
4) 岐阜医療科学大学 薬学部 医療薬学分野

052-6 肝斑の病態ネットワーク解明および新規治療標的探索に向けたマイクロアレイデータの解析

○高森 雄真、石田 智滉、河野 弥生
名古屋市立大学 大学院薬学研究科